

## 令和5年度 仕様書

工事名称 川越地区消防局・川越北消防署新築給排水その他設備工事

工事場所 川越市御成町1番ほか

### 【工事の概要】

本工事は、川越地区消防局・川越北消防署新築工事にともなう給排水その他設備工事である。

庁舎棟

構造：鉄筋コンクリート造一部鉄骨造

規模：地上4階建て 延床面積 5,462.74㎡

保管庫

構造：鉄筋コンクリート造

規模：地上1階建て 延床面積 54.30㎡

- ・ 機械設備工事 一式

本工事は、「週休2日制モデル工事（受注者希望型）」である。











## 《週休2日制モデル工事（受注者希望型）に係る特記仕様書》

本工事は「週休2日制モデル工事（受注者希望型）」の試行対象工事である。

実施は、川越地区消防組合週休2日制モデル工事試行要領（建築工事）（令和4年7月1日施行）によるものとする。

試行要領は、川越地区消防組合総務課ホームページで確認のこと。

川越地区消防組合週休2日制モデル工事試行要領（建築工事） 抜粋  
（積算方法等）

### 第8条

4 受注者希望型においては、現場閉所（現場休息）の状況を確認後、4週8休に満たないものはその達成状況に応じて、労務費の補正係数を変更して工事費を積算し、請負代金額を変更する。なお、工事着手前にモデル工事に取り組むことについて協議が整わなかったもの（受注者がモデル工事の取り組みを希望しないものを含む。）については、契約締結後における直近の変更契約時に合わせて、請負代金額のうち労務費補正分を減額変更する。

川越地区消防組合総務課ホームページ

<https://www.119kawagoechiku.jp/soumu/nyusatu/nyusatu/nyusatu.htm>

川越地区消防組合

# 川越地区消防局・川越北消防署新築給排水その他設備工事

2023年11月

**※安井建築設計事務所**





発注区分表（工区の大区分）

備考） ・ 本区分は現時点のものであり、名称や区分が変わる可能性がある。

1) 発注区分概要 【※工区以下の工事区分は各工区図の工事区分による】

種別	工区		工事				略号
	工区名称	略号	工事名称	他工区図に記載する工事名称			
				標準	表記を短縮する場合（1）	同左工期を記載する場合	
建築 (給排水、空調、電気、昇降機、展示工 事を含む)	庁舎棟	庁舎	川越地区消防局・川越北消防署新築工事	庁舎棟工事(建築)	庁舎建築工事		庁舎
			川越地区消防局・川越北消防署新築電気設備工事	庁舎棟工事(電気)	庁舎電気工事		
			川越地区消防局・川越北消防署新築太陽光発電設備工事	庁舎棟工事(太陽光)	庁舎太陽光工事		
			川越地区消防局・川越北消防署新築給排水その他設備工事	庁舎棟工事(給排水)	庁舎給排水工事		
			川越地区消防局・川越北消防署新築空調設備工事	庁舎棟工事(空調)	庁舎空調工事		
			川越地区消防局・川越北消防署新築防災学習展示工事	庁舎棟工事(展示)	庁舎展示工事		
	訓練塔	訓練	川越北消防署訓練塔新築工事	訓練塔工事(建築)	訓練建築工事		訓練
			川越北消防署訓練塔新築電気設備工事	訓練塔工事(電気)	訓練電気工事		
			川越北消防署訓練塔新築給排水その他設備工事	訓練塔工事(給排水)	訓練給排水工事		
	外構その他	外他	川越地区消防局・川越北消防署新築外構整備工事（その1、2）	外構整備工事(その1、2)	外構工事	外構（1又は2）工事	外他
			川越地区消防局・川越北消防署構内舗装工事	外構その他工事(舗装)	構内舗装工事		
			川越地区消防局・川越北消防署新築外構電気設備工事（その1、2）	外構電気工事(その1、2)	外構電気工事	外構電気（1又は2）工事	
			川越地区消防局・川越北消防署付属棟その他新築工事	付属棟その他工事	外構付属棟工事		
			川越地区消防局・川越北消防署新築植栽工事（その1、2）	植栽工事(その1、2)	外構植栽工事	外構植栽（1又は2）工事	
	造成	造成	川越地区消防局・川越北消防署造成工事（1期～3期）	造成工事（造成1～3）	造成工事	造成（1～3）工事	造成
川越地区消防局・川越北消防署擁壁工事（1期～2期）			造成工事（擁壁1～2）	造成擁壁工事	造成擁壁(1～2)工事		
川越地区消防局・川越北消防署雨水貯留槽設置工事			造成工事（貯留槽）	雨水貯留槽工事			
道路	外周道路	道路	川越地区消防局・川越北消防署外周道路整備工事	外周道路工事	外周道路工事	道路	
			川越地区消防局・川越北消防署県道改修工事	県道改修工事	県道工事		
指令システム	指令システム	指令	未定	指令システム工事	指令工事	指令	

2) 発注区分表

<凡例> ○：適用する、 \*：各区分の工事で必要な場合は適用する

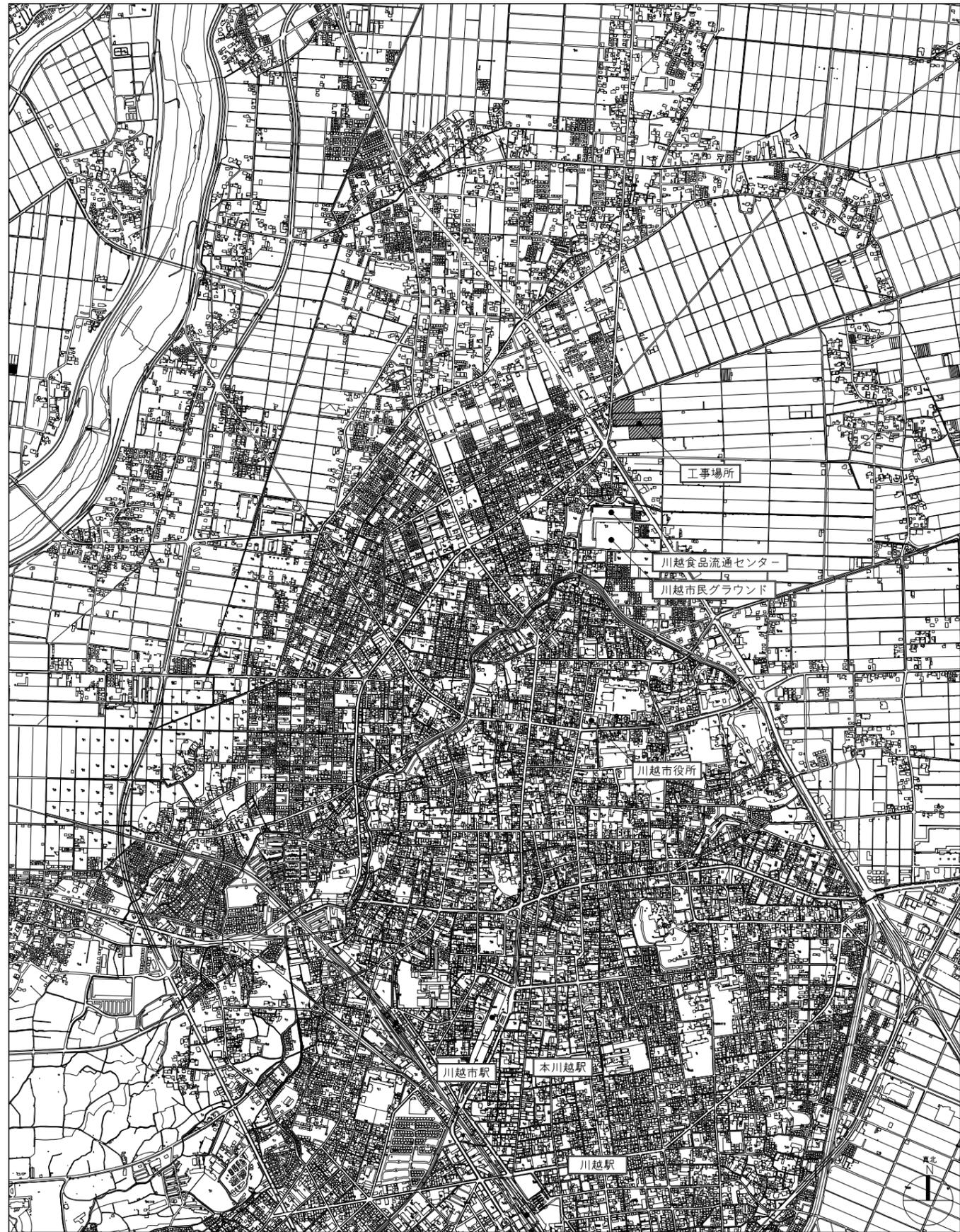
大区分	工事内容	細目・備考	発注工区区分							備考	大区分	工事内容	細目・備考	発注工区区分							備考				
			庁舎	訓練	外構その他				造成					指令	道路	庁舎	訓練	外構その他				造成	指令	道路	
					外構	舗装	植栽	付属										外電	外構	舗装					植栽
仮設	直接仮設	仮囲い等（造成工事関連）										工作物	通信用鉄塔 (庁舎棟屋上設置)	鉄塔本体	○										
		仮囲い等（建築工事着手後）	○	*	*	*	*	*	*	○					避雷針	○									
		建築仮設（足場、内部）	○	○	○	○	○	○	○	○	○				通信アンテナおよびケーブル							○			
		その他直接仮設	○	○	○	○	○	○	○	○	○			自家給油所	オイルタンク格納躯体及び防 護壁	○									
	共通仮設	現場事務所（建築関連）	○	○	*	*	*	*	*	*	*		オイルタンク本体及び関連設 備（注給油設備等）		○										
		その他共通仮設	○	○	○	○	○	○	○	○	○		オイルトレンチ		○										
インフラ 引込	仮設用		○	*	*	*	*	*	*	○	外構	自家発用オイルタンク (地中埋設)	オイルタンク躯体	○											
	本設用		○										オイルタンク本体及び関連設 備（注油設備等）	○											
道水路	敷地外道路整備									○		付替えを含む													
	敷地外水路整備									○		付替えを含む													
造成	表土改良									○		外構	外構フェンス及び門扉類	サイン本体							○				
	圧密沈下対策									○				サインへの配管配線							○				
	粗造成									○	整地（粗造成完了後の整地）					○									
	擁壁（敷地外周部）									○			雨水排水				○								
										○				縁石			○								
	雨水貯留槽（地中埋設）	雨水貯留槽												○	スロープ及び階段			○							
排水ポンプ及びポンプ室										○	舗装（路床改良を含む）					○									
放流先への接続										○	植栽						○								
建築	庁舎棟	庁舎本体	○									外構照明							○						
		指令システム								○															
	保管庫	保管庫本体	○																						
		泡消火配管用トレンチ	○																						
	訓練塔 (A、B、C塔)			○																					
		その他付属棟	消防用自動車車庫									○													
			車いす駐車場									○													
			駐輪場（来庁者、職員）									○													
バイク置場（来庁者、職員）										○															

川越地区消防局・川越北消防署新築給排水その他設備工事

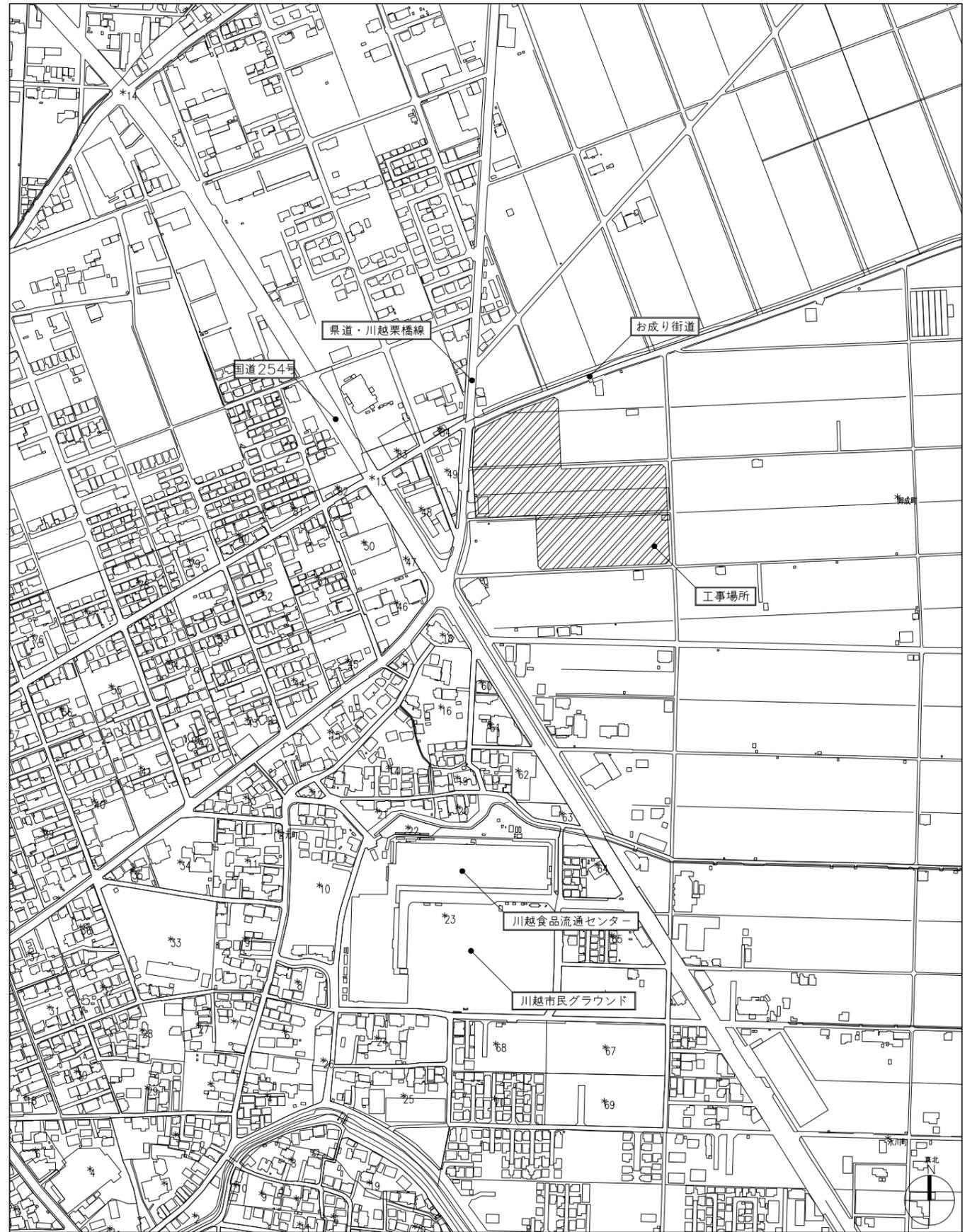
C A1=NS  
G03 発注区分表 A3=NS

安井建築設計事務所





A1=1:10000  
A3=1:20000



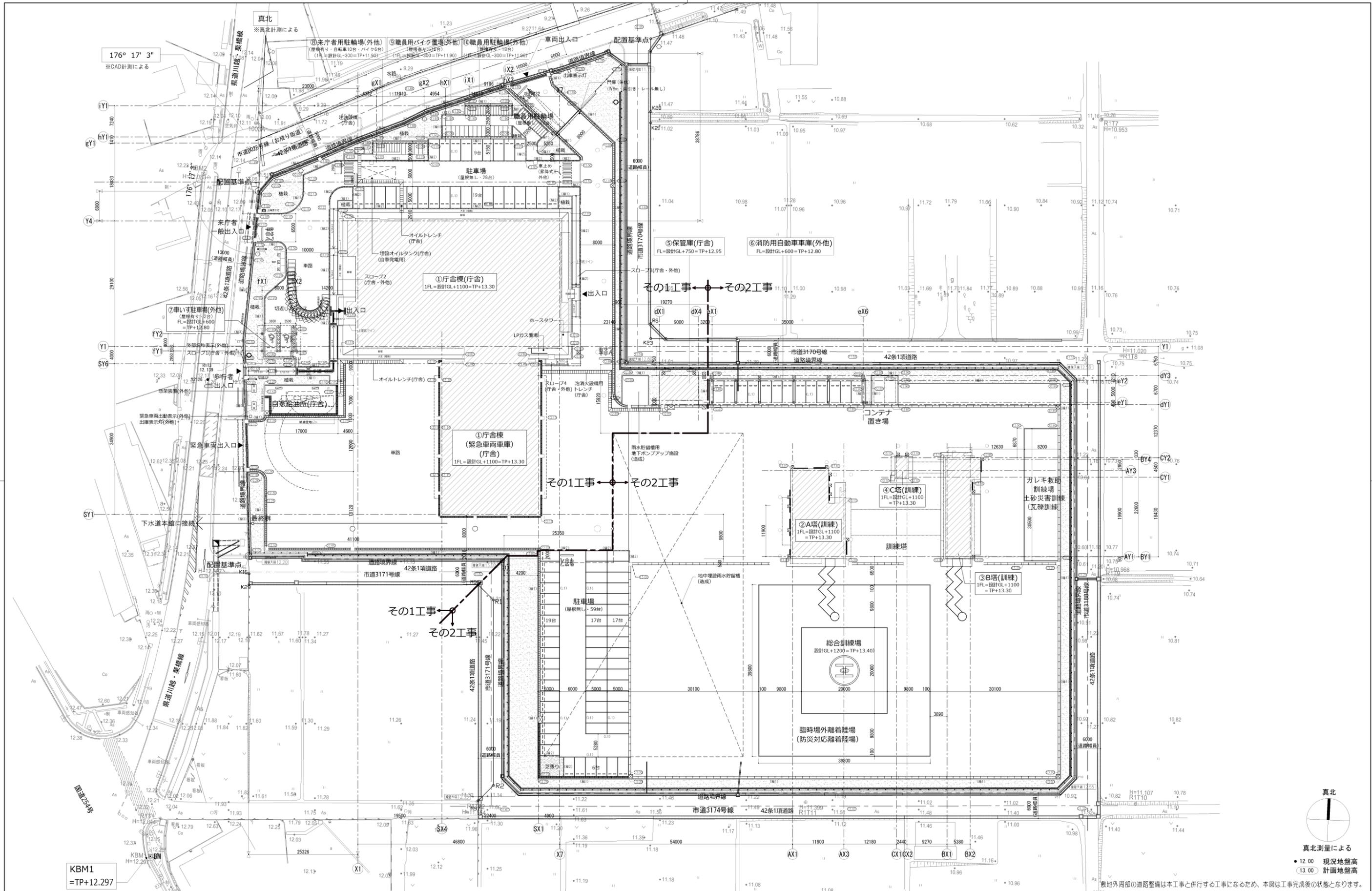
A1=1:2500  
A3=1:5000

川越地区消防局・川越北消防署新築給排水その他設備工事

C	A1=図示
G05	A3=図示/2

敷地付近見取り図・案内図

**安井建築設計事務所**

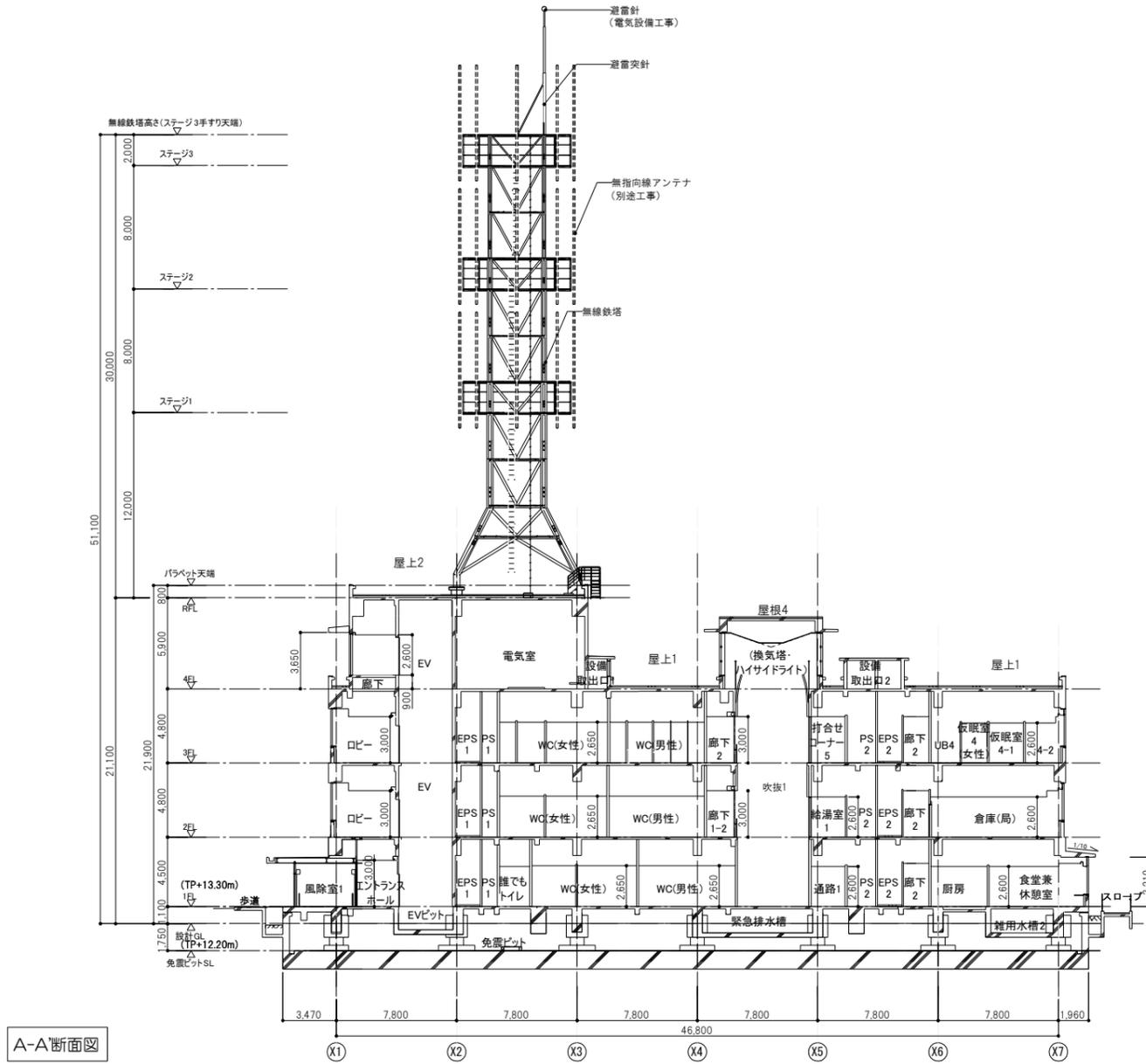


真北測量による  
 ● 12.00 現況地盤高  
 ○ 13.00 計画地盤高

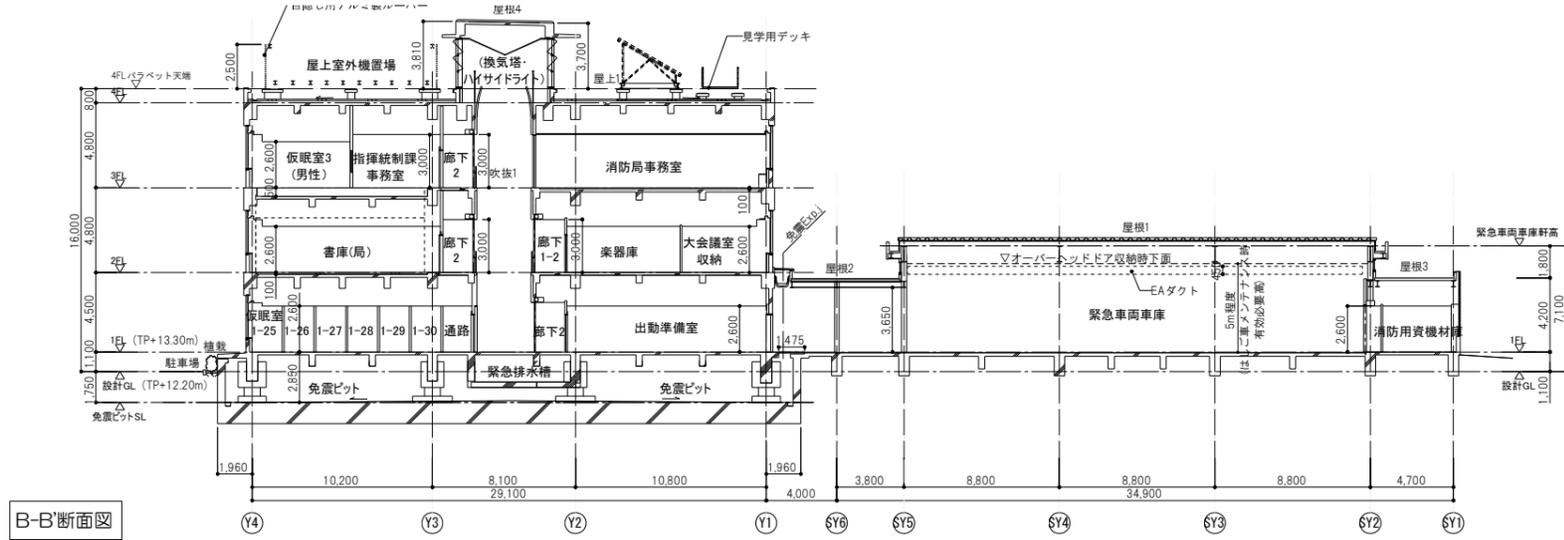
敷地外周囲の道路整備は本工事と併行する工事になるため、本図は工事後の状態となります。

○	境界石	設計GL=KBM-0.097=TP+12.20
□	ベンチマーク	配置基準寸法を示す
---	敷地境界線	集水界・第一界 (詳細は雨水排水図面による)
○ 0.00	現況地盤高レベル	雨水マンホール (詳細は雨水排水図面による)
○ 0.00	計画地盤高レベル	電柱 (別途工事)

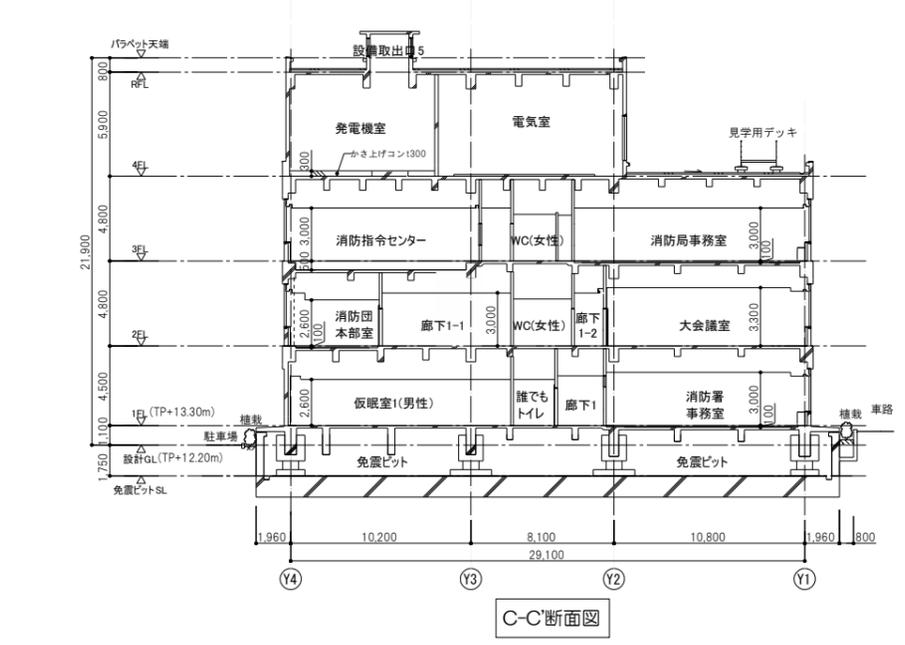
川越地区消防局・川越北消防署新築給排水その他設備工事		
C	配置図	A1=1/400 A3=1/800
G06	配置図	
安井建築設計事務所		



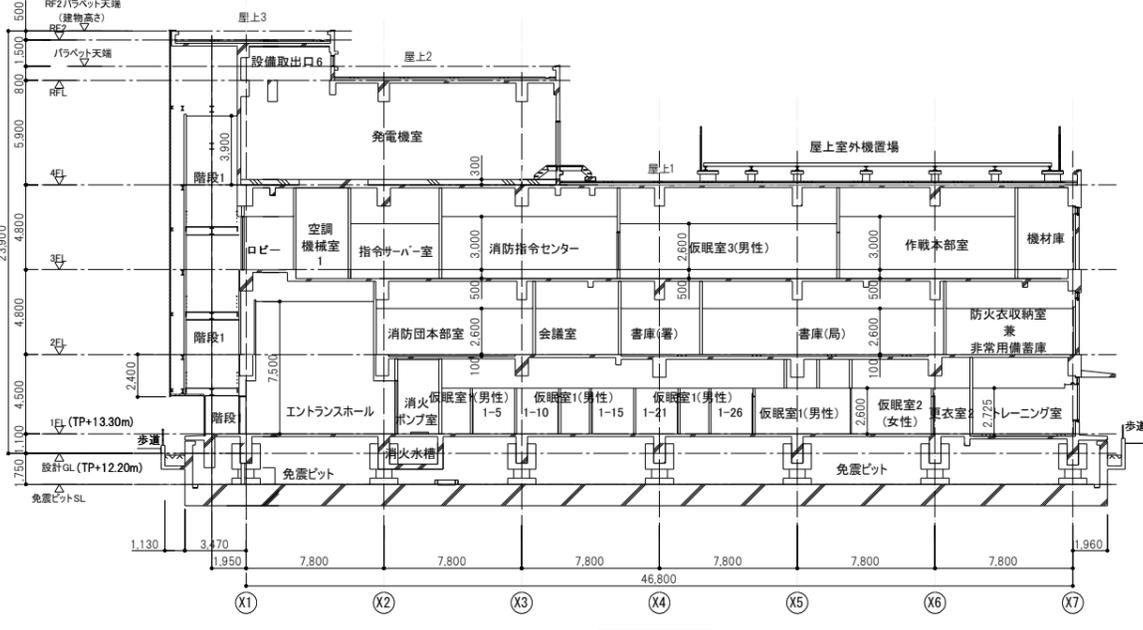
A-A断面図



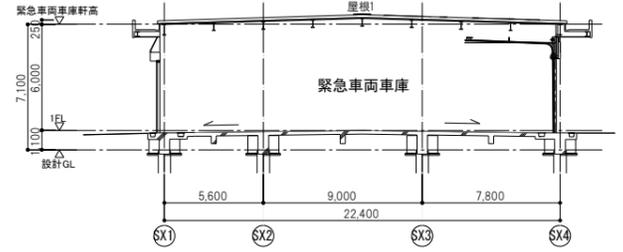
B-B断面図



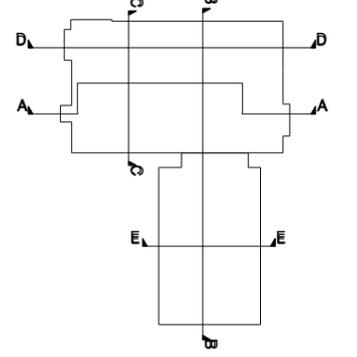
C-C断面図



D-D断面図



E-E断面図

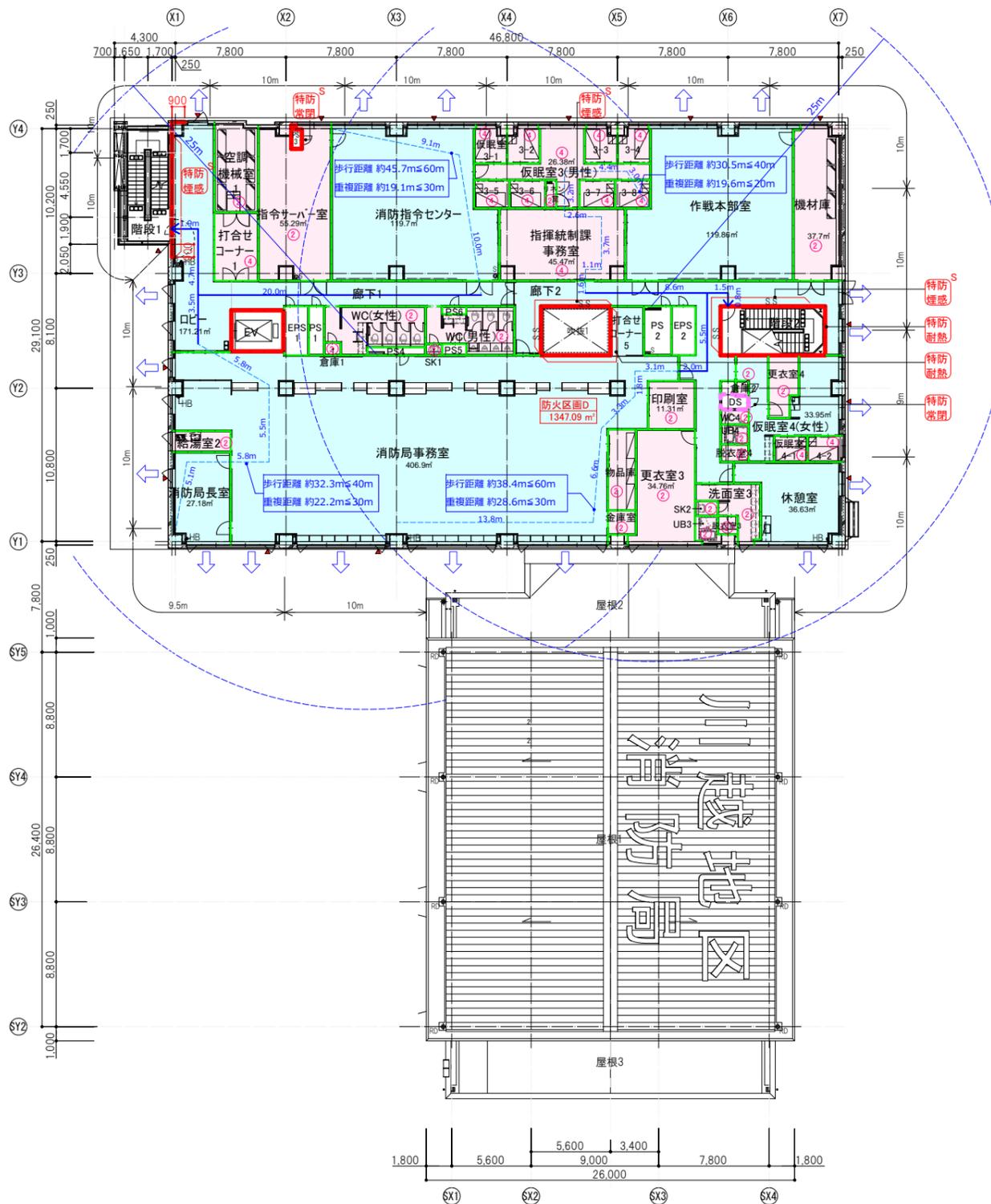


断面図キープラン

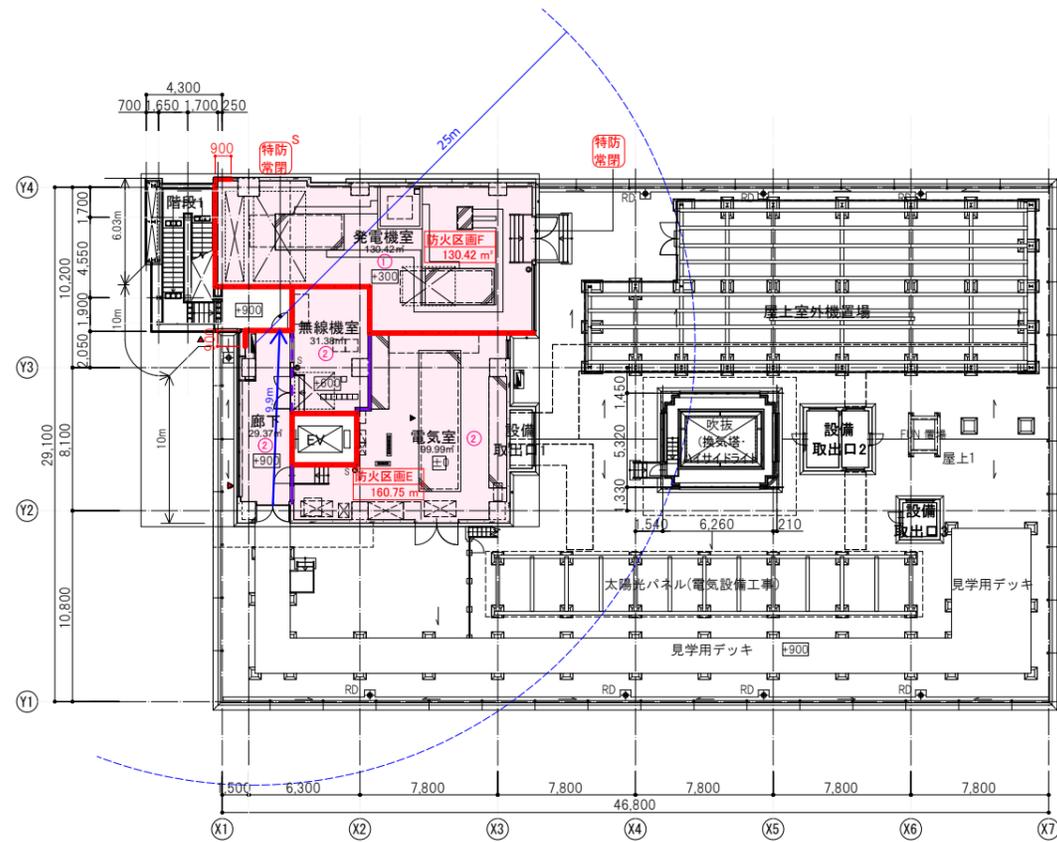
川越地区消防局・川越北消防署新築給排水その他設備工事	
C	A1=1/200
G07	A3=1/400
断面図	
安井建築設計事務所	



階段1
直通階段
幅員 1200以上
踊場 1200以上
蹴上 220以下
踏面 210以上
手摺は壁面及びさきから100mm以内



3階 平面図



4階 平面図

※4階の代替進入口は、西面を道又は道に通ずる幅員4m以上の通路その他の空地に面する外壁面とする。

①防煙区画  
各室は、原則自然排煙とするが、一部は平成12年建設省告示第1436号による区画を行う。  
②防火区画(自主区画)は、開口部も自主的に防火設備としている。

凡例

防火区画
防火防煙区画
防火区画(異種用途区画)
防煙区画(自主防火区画)
防煙区画(間仕切壁)
防煙区画(垂れ壁)

不燃防煙区画(消防法)
不燃防煙区画(自主区画)

排煙及び非排煙種別
自然排煙
機械排煙
排煙免除区域

1	建設省告示第
2	建設省告示第
3	建設省告示第
4	建設省告示第
ホ	建設省告示第
ハ	建設省告示第

特別	特定防火設備

防火	防火設備
防火	防火設備
防火	防火設備
防火	防火設備(網入ガラス)
防火	防火設備(耐熱強化ガラス)

その他
非常用進入口にかわる窓
歩行距離(建設省告示第1436号)
消火器
屋内消火栓(消火器併設型)
屋内消火栓

排煙方向
防火区画の重複を示す
延焼の恐れのある部分
A開開放解除器及びBOX

※面積はCAD求積による
--------------

川越地区消防局・川越北消防署新築給排水その他設備工事	
C	A1=1/200
G09	A3=1/400
防火防煙区画図(2)	
安井建築設計事務所	



※面積はCAD求積による



電気温水器 (○印のあるものを適用する)

機器番号	系統・用途	形式(1)		形式(2)		用途			台数	加熱能力 kW	貯湯量 L	寸法(参考)			電源			熱源効率 (JIS)	運転制御仕様	付属品	設置場所	備考			
		屋内型	屋外型	瞬間式	貯湯式		床置	壁掛				熱湯+雑湯	雑湯	W mm	D mm	H mm	φ						V	定格消費電力 kW	起動方式
					密閉式	開放式																			
WH-1	手洗い用	○			○			○	21	0.6	3				1	100	0.6		ウィークリータイマー	減圧弁、逃し弁、 絶縁パイプ・密閉式排水金物、止水栓	1階：WC(女性)、WC(男性)、休憩コーナー、洗面室1、洗面室2、食堂兼休憩室、厨房、除染室兼消毒室 2階：WC(女性)、WC(男性)、授乳室、給湯室1 3階：WC(女性)、WC(男性)、仮眠室4(女性)、洗面室3(男性) 緊急車両車庫：火災調査室				
WH-2	飲用(熱湯対応)	○			○			○	2	1.1	12				1	100	1.1		ウィークリータイマー	減圧弁、逃し弁、 絶縁パイプ・密閉式排水金物、止水栓	3階：休憩室(男性・女性)、給湯室2				

共通特記事項 1. 電気温水器の定格加熱能力及び定格消費電力は、JIS C 9219の定格条件及び試験方法による。 2. リモコン~本体間及び、マルチシステム制御用配管・配線共本工事とする。 3. 床置形機器の固定方法は平成24年度国土交通省公示第1447号に準じる。

グリース阻集器 (○印のあるものを適用する)

機器番号	系統・用途	流入方式		設置方法			槽式	材質		台数	容量 L	許容流入流量 L/min	本体寸法(参考)			バスケット	設置レベル調整			蓋				設置場所	備考	
		側溝	配管	土間埋設	天吊	耐火型		SUS	FRP				W mm	L mm	H mm		かさ上げ mm	かご持ち手延長 mm	密着連結メッキ	材質			耐荷重			
																				SUS	アルミニウム	鋼板+防錆塗装				FRP
GT-1	グリース阻集器		○		○			○		1		—	600	300	760				○						1階 厨房	許容流入流量：60.0L/min、阻集グリース量：18.9kg、防水型、フレキタイプ

共通特記事項

LPガス設備 (○印のあるものを適用する)

機器番号	系統・用途	仕様	台数	設置場所	備考
LP-1	厨房	50kgボンベ×6本(うち、予備3本)	1式	屋外(庁舎棟)	気化装置、調整器、据付架台、他付属品

共通特記事項

川越地区消防局・川越北消防署新築給排水その他設備工事	
C	給排水衛生設備
002	機器表(2) A1=1:N.S A3=1:N.S
安井建築設計事務所	

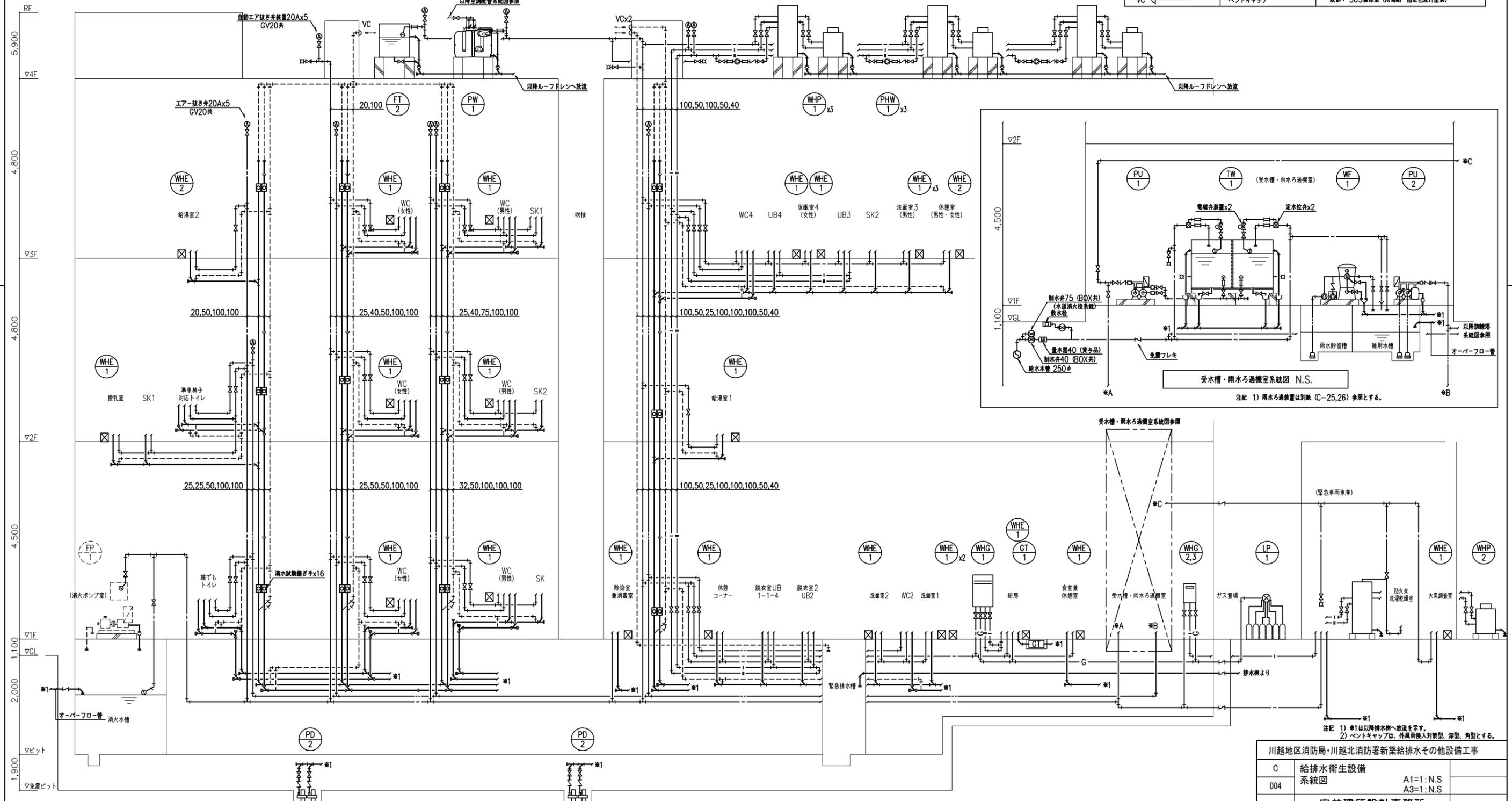


凡例

記号	名称	材質	規格	備考	
— — — — —	給水管 (一般給水) 給水引込管	屋内: 一般配管用ステンレス鋼管 (SUS304)	JIS G 3448		
		屋外埋設: 水道配水用ポリエチレン管 (HPPE)	JWWA K 144		
		引込: 水道配水用ポリエチレン管 (HPPE)	JWWA K 144		
— — — — —	給水管 (備用水)	屋内: 一般配管用ステンレス鋼管 (SUS304)	JIS G 3448		
		屋外埋設: 水道配水用ポリエチレン管 (HPPE)	JWWA K 144		
		散水系統: 水道用ポリエチレン管 (PE)	PWA 001		
		屋内: 硬質ポリ塩化ビニル管 (VP)	WSP 042-16		
		ピット内: 硬質ポリ塩化ビニル管 (VP)	JIS K 6741		
— — — — —	排水管	屋外埋設: リサイクル硬質ポリ塩化ビニル管 (RF-VP)	JIS K 6741		
		屋内: 硬質ポリ塩化ビニル管 (VP)	JIS K 6741		
		ピット内: 硬質ポリ塩化ビニル管 (VP)	JIS K 6741		
		厨房排水: 配管用炭素鋼管 (白)			
— — — — —	PU	圧送排水管	一般: 耐衝撃性硬質強化ビニル管 (HIVP)	JIS K 6742	
— — — — —		通気管	屋内: 硬質ポリ塩化ビニル管 (VP)	JIS G 6741	
			ピット内: 硬質ポリ塩化ビニル管 (VP)	JIS K 6741	

記号	名称	材質	規格	備考
— — — — —	給湯管 (往)	屋内: 一般配管用ステンレス鋼管 (SUS304)	JIS G 3448	溶接接合・拭管式
— — — — —	給湯管 (還)	ピット内: 一般配管用ステンレス鋼管 (SUS304)	JIS G 3448	溶接接合・拭管式

記号	名称	備考
— — — — —	仕切弁	JIS10K・管端コア付・SUS 樹脂管類は砲金製
— — — — —	逆止弁	JIS10K・管端コア付・SUS 樹脂管類は砲金製
— — — — —	フレキシブル継手	
— — — — —	防振継手	3山ベローズ形
— — — — —	免震継手	免震量500mm ゴム製
— — — — —	給水栓	
— — — — —	混合栓	
— — — — —	給湯栓	
— — — — —	量水器	(貸与直読式・私設隔測式)
— — — — —	インバート機	
— — — — —	散水栓	埋込式・SUS製BOX又は床下ドーム式
— — — — —	自動エア抜き装置	
— — — — —	清水試験継手	
VC	ベントキャップ	一般部: SUS製深型 (防鳥網・指定色焼付塗装)



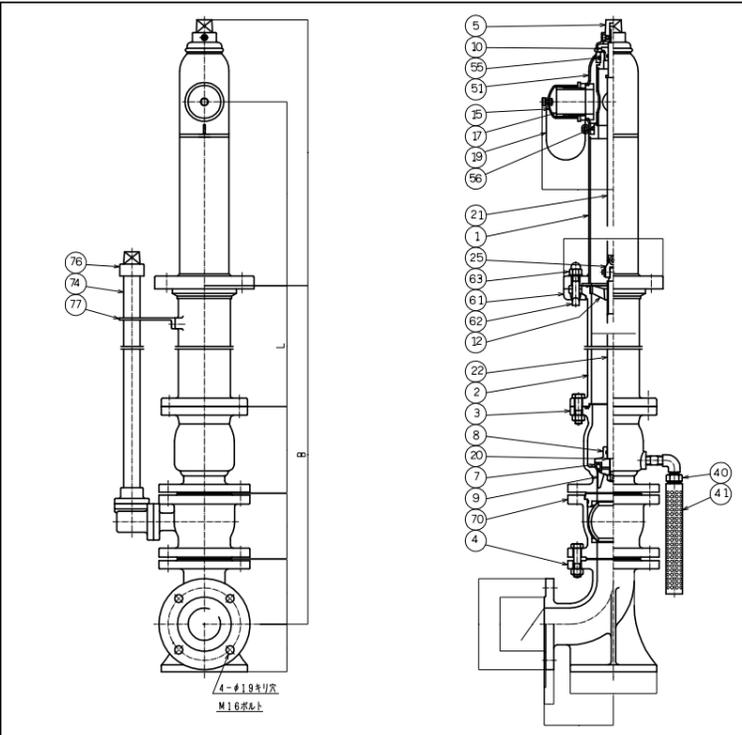
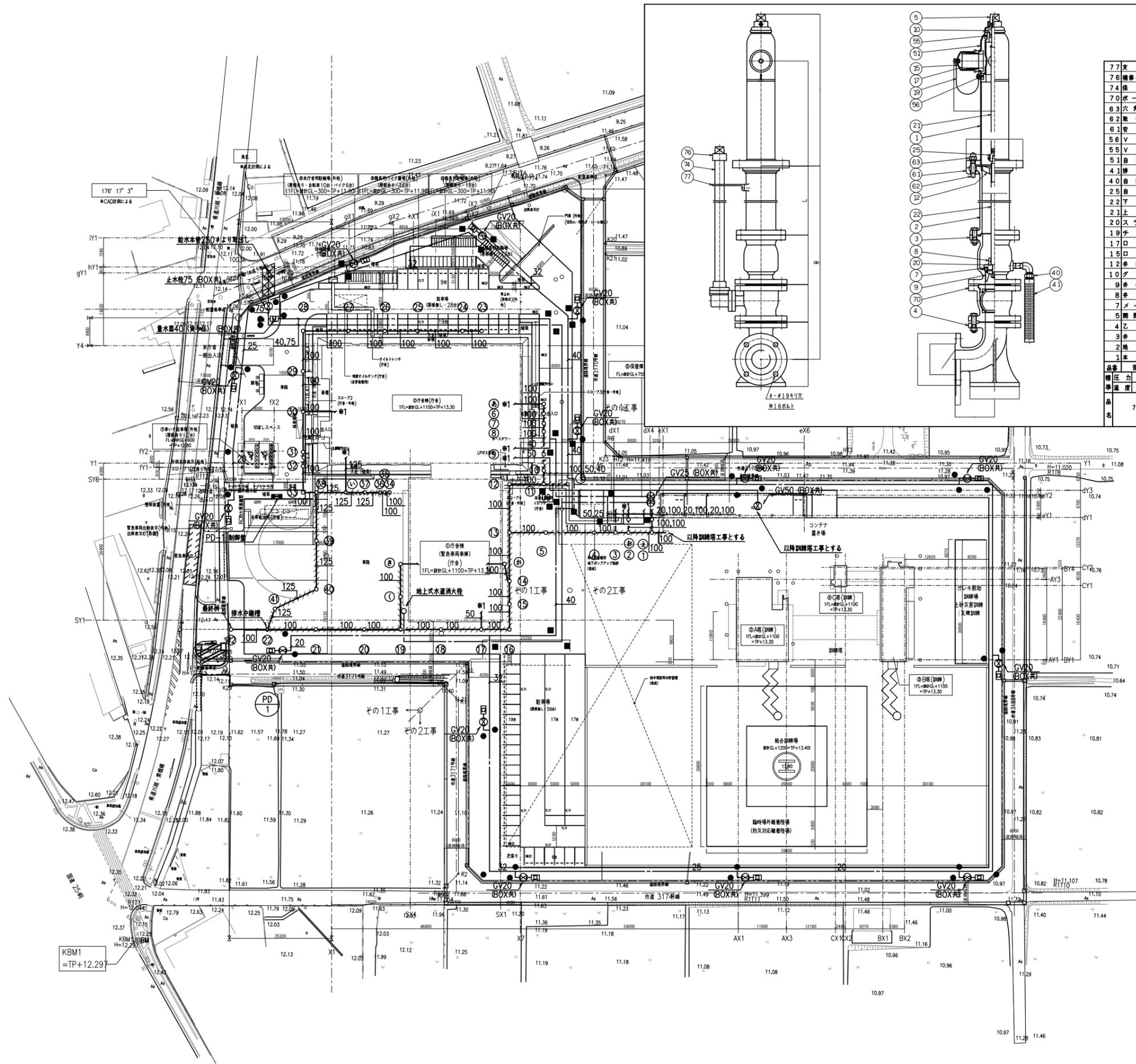
川越地区消防局・川越北消防署新築給排水その他設備工事	
C	給排水衛生設備
004	系統図
	A1=1:N.S
	A3=1:N.S
安井建築設計事務所	

樹表

番号	名称	寸法 (mm)	樹深さ (管底) (mm)	設計GLからの深さ (mm)	設計GLからの地盤高さ (mm)	マンホール (呼び径 mm)	マンホール 仕様	備考
①	トラップ樹	300φ	700	100	600	200	防護蓋 (T-25)	
②	強ピ樹	300φ	1,580	880	700	200	防護蓋 (T-25)	
③	トラップ樹	300φ	700	100	600	200	防護蓋 (T-25)	
④	強ピ樹	300φ	1,740	1,140	600	200	防護蓋 (T-25)	
⑤	強ピ樹	300φ	1,770	1,170	600	200	防護蓋 (T-25)	
⑥	強ピ樹	300φ	1,820	1,220	600	200	防護蓋 (T-25)	
⑦	強ピ樹	300φ	1,740	940	800	300	防護蓋 (T-25)	
⑧	強ピ樹	200φ	700	300	400	300	防護蓋 (T-25)	沈下対策樹
⑨	強ピ樹	200φ	730	330	400	300	防護蓋 (T-25)	沈下対策樹
⑩	強ピ樹	200φ	760	360	400	300	防護蓋 (T-25)	沈下対策樹
⑪	強ピ樹	200φ	880	380	500	600	防護蓋 (T-25)	沈下対策樹
⑫	強ピ樹	200φ	1,040	440	600	600	防護蓋 (T-25)	沈下対策樹
⑬	強ピ樹	200φ	1,180	480	700	600	防護蓋 (T-25)	
⑭	強ピ樹	200φ	1,210	510	700	600	防護蓋 (T-25)	
⑮	トラップ樹	200φ	700	0	700	600	防護蓋 (T-25)	
⑯	強ピ樹	200φ	1,550	600	950	600	防護蓋 (T-25)	
⑰	強ピ樹	300φ	1,980	1,030	950	600	防護蓋 (T-25)	
⑱	強ピ樹	200φ	600	-350	950	200	防護蓋 (T-25)	
⑲	強ピ樹	300φ	2,100	1,150	950	200	防護蓋 (T-25)	
⑳	強ピ樹	300φ	2,160	1,210	950	200	防護蓋 (T-25)	
㉑	強ピ樹	300φ	2,220	1,270	950	200	防護蓋 (T-25)	
㉒	強ピ樹	300φ	2,290	1,340	950	200	防護蓋 (T-25)	
㉓	強ピ樹	300φ	2,390	1,440	950	200	防護蓋 (T-25)	
㉔	強ピ樹	200φ	600	-350	950	600	防護蓋 (T-25)	
㉕	強ピ樹	200φ	700	-250	950	600	防護蓋 (T-25)	
㉖	強ピ樹	300φ	2,490	1,540	950	200	防護蓋 (T-25)	
㉗	強ピ樹	300φ	2,530	1,830	700	200	防護蓋 (T-25)	
㉘	強ピ樹	300φ	2,950	2,550	400	200	防護蓋 (T-25)	
㉙	2号人孔樹	1200φ	4,650	4,450	200	600	防護蓋 (T-8A)	排水中継槽
㉚	強ピ樹	200φ	700	700	0	300	防護蓋 (T-8A)	沈下対策樹
㉛	強ピ樹	200φ	750	750	0	600	防護蓋 (T-8A)	沈下対策樹
㉜	強ピ樹	200φ	860	860	0	600	防護蓋 (T-8A)	沈下対策樹
㉝	強ピ樹	200φ	940	940	0	600	防護蓋 (T-8A)	沈下対策樹
㉞	強ピ樹	200φ	1,030	1,030	0	600	防護蓋 (T-8A)	沈下対策樹
㉟	強ピ樹	300φ	1,140	1,140	0	600	防護蓋 (T-14)	沈下対策樹・樹量指定色塗装
㊱	強ピ樹	300φ	1,640	1,240	400	600	防護蓋 (T-14)	沈下対策樹・樹量指定色塗装
㊲	強ピ樹	300φ	2,140	1,340	800	600	防護蓋 (T-14)	沈下対策樹・樹量指定色塗装・切替樹
㊳	強ピ樹	300φ	2,240	1,440	800	600	防護蓋 (T-14)	沈下対策樹・樹量指定色塗装
㊴	強ピ樹	300φ	2,180	1,480	700	600	防護蓋 (T-14)	沈下対策樹・樹量指定色塗装
㊵	強ピ樹	300φ	2,050	1,550	500	600	防護蓋 (T-14)	沈下対策樹・樹量指定色塗装
㊶	強ピ樹	200φ	700	-200	900	600	防護蓋 (T-25)	沈下対策樹・樹量指定色塗装
㊷	強ピ樹	200φ	710	-190	900	600	防護蓋 (T-25)	沈下対策樹・樹量指定色塗装
㊸	強ピ樹	200φ	720	-180	900	600	防護蓋 (T-25)	沈下対策樹・樹量指定色塗装
㊹	強ピ樹	200φ	860	60	800	600	防護蓋 (T-25)	沈下対策樹・樹量指定色塗装
㊺	強ピ樹	200φ	910	110	800	600	防護蓋 (T-25)	沈下対策樹・樹量指定色塗装・切替樹
㊻	強ピ樹	300φ	2,180	1,580	600	600	防護蓋 (T-25)	沈下対策樹・樹量指定色塗装
㊼	強ピ樹	300φ	2,100	1,700	400	300	防護蓋 (T-25)	
㊽	強ピ樹	300φ	2,220	1,820	400	600	防護蓋 (T-25)	
㊾	強ピ樹	300φ	2,330	1,930	400	600	防護蓋 (T-25)	
㊿	強ピ樹	300φ	1,600	1,600	0	600	防護蓋 (T-8A)	最終樹

注) 1.排水配管の勾配は1.0/100以上とする。

川越地区消防局・川越北消防署新築給排水その他設備工事		
C	給排水衛生設備	
005	樹表	A1=1:N.S A3=1:N.S
安井建築設計事務所		

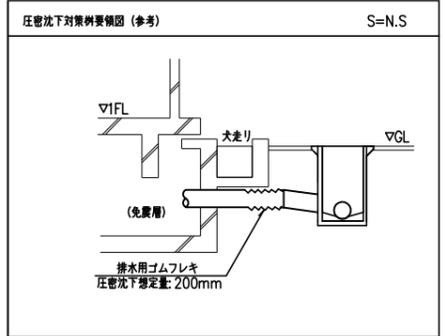
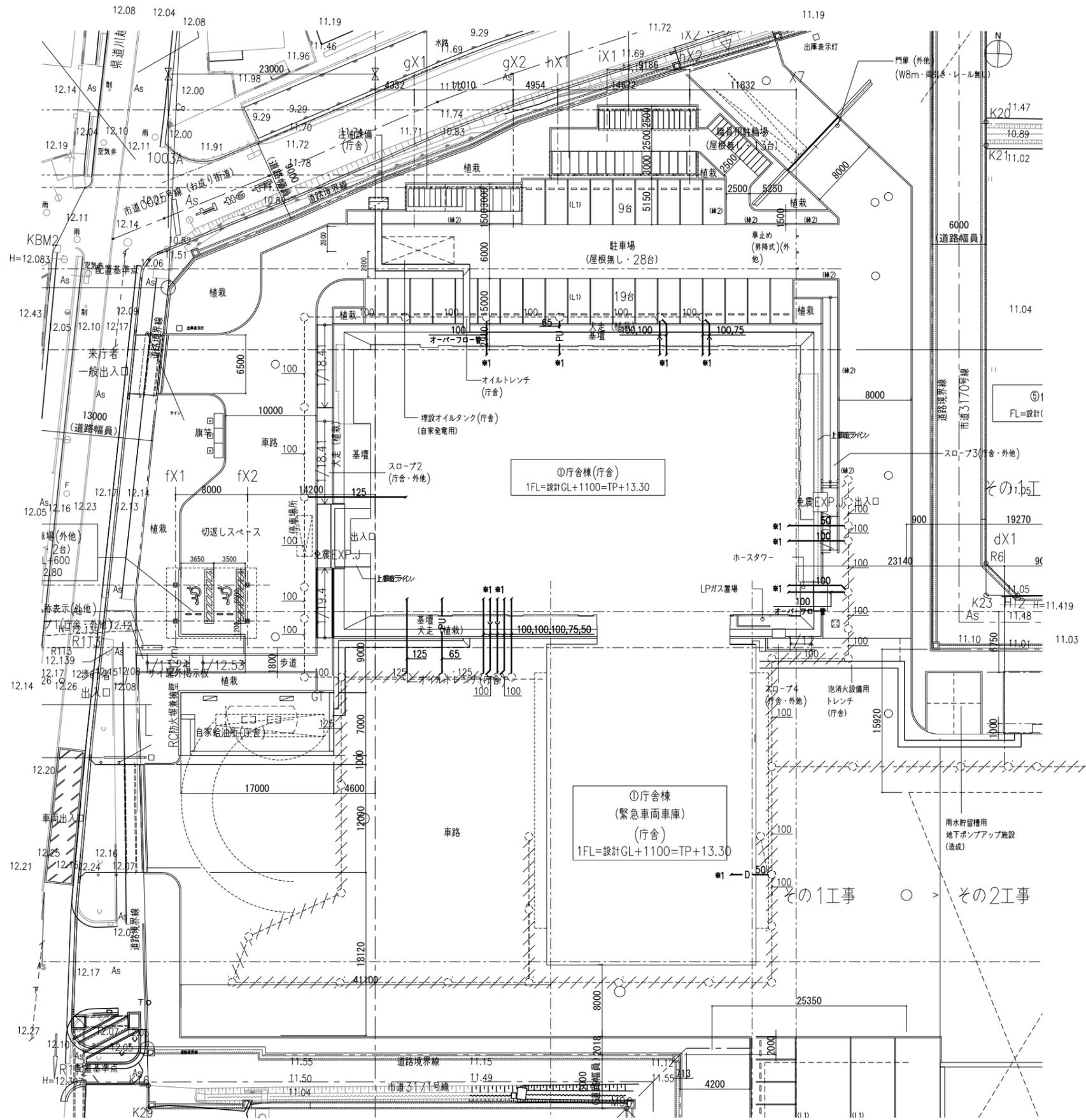


品番	部品名	材料	個数	備考
7.7	支え板	SS400	1	
7.6	補修用閉鎖キャップ	FC200	1	
7.4	保護管	SQP	1	
7.0	ボール形補修弁	FCD450B	1set	内蔵工料机別添付
6.3	六角ボルト	SUS304	4	
6.2	取付ボルト	FCD450	4	
6.1	安全産金	FC200	4	
5.6	Vリング	NBR	1	
5.5	Vリング	NBR	1	
5.1	自在回転輪	SUS304	1	
4.1	排水パイプ	合成樹脂	1	
4.0	自動排水弁	C3804B	1set	
2.5	自在接手	CAC406	1set	
2.2	下部弁輪	SUS403	1	
2.1	上部弁輪	SUS403	1	
2.0	スラスト産金	T/#8015	2	
1.9	チエーン	SUS304	1set	
1.7	口金	SUS304	1	
1.5	口金ふた	SUS304	1	
1.2	弁輪めねじ	CAC406	1	
1.0	グラウンド	C3804B	1	HCRメッキ
9	弁体ガイド	CAC406	1	
8	弁体	CAC406	1	
7	メインバルブ	E P D M	1	芯金入り
5	閉鎖キャップ	SCS13	1	
4.乙	管	FCD450	1	内蔵工料机別添付
3	弁	FCD450	1	内蔵工料机別添付
2	地中直管	FCD450	1	
1	本体	SUS304	1	
品番 部品名 材料 個数 備考				
操作圧力 0.75MPa 駆動本体 1.75MPa				
標準温度 ℃ 圧力弁座 1.30MPa				
品名 75A 地上式取付排水弁 不凍式自在排水用型 補修弁付				



- 注記 1) 明記なき配管は、埋設配管を示す。  
 2) ※1は以降平面図参照を示す。  
 3) ■は鉄製(舗装部)埋設標識。  
 ●はコンクリート製(工、耕地)埋設標識を示す。  
 4) ⊠は明日アスファルトカッター入れ、路面は、復旧箇所を示す。  
 5) //はコンクリート巻きとする。

川越地区消防局・川越北消防署新築給排水その他設備工事		
C	給排水衛生設備	
006	全体外構図	A1=1:500 A3=1:1000
安井建築設計事務所		

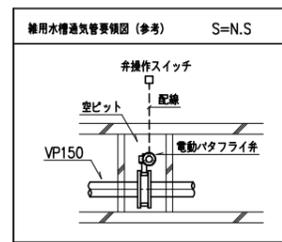
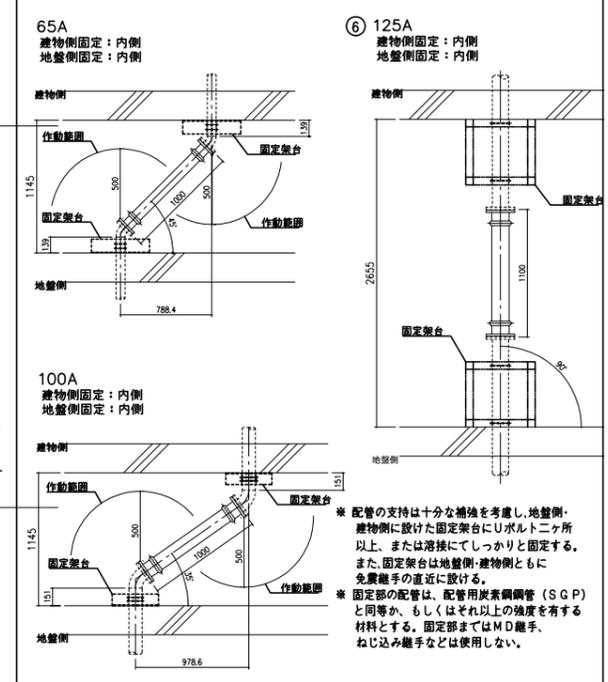
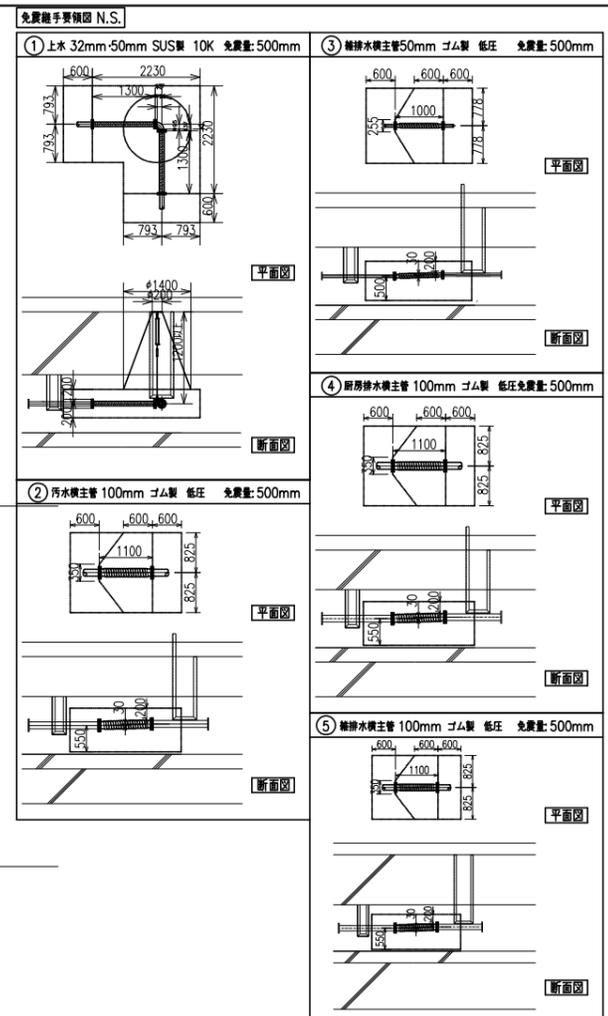
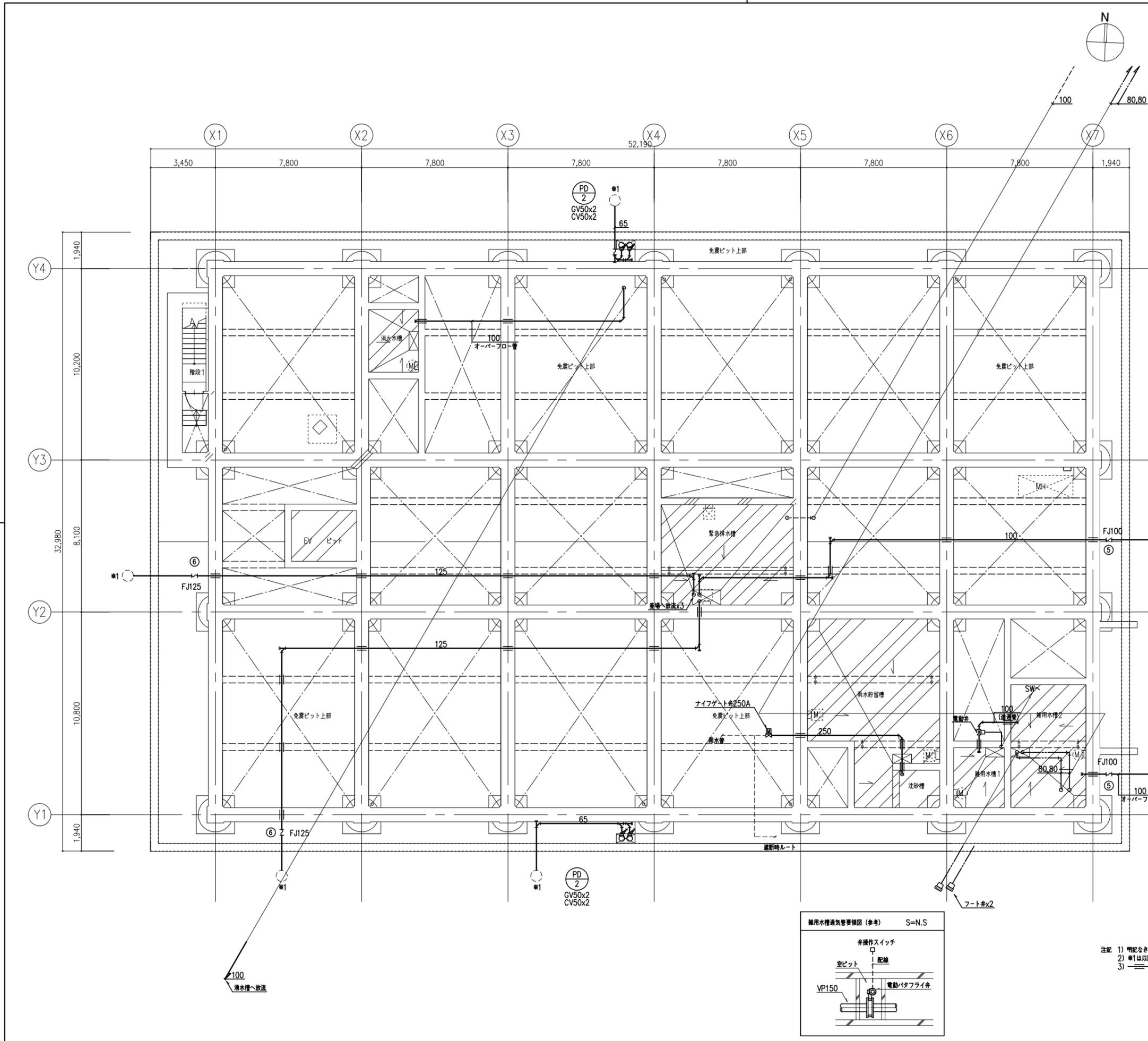


①庁舎棟(庁舎)  
1FL=設計GL+1100=TP+13.30

①庁舎棟  
(緊急車両車庫)  
(庁舎)  
1FL=設計GL+1100=TP+13.30

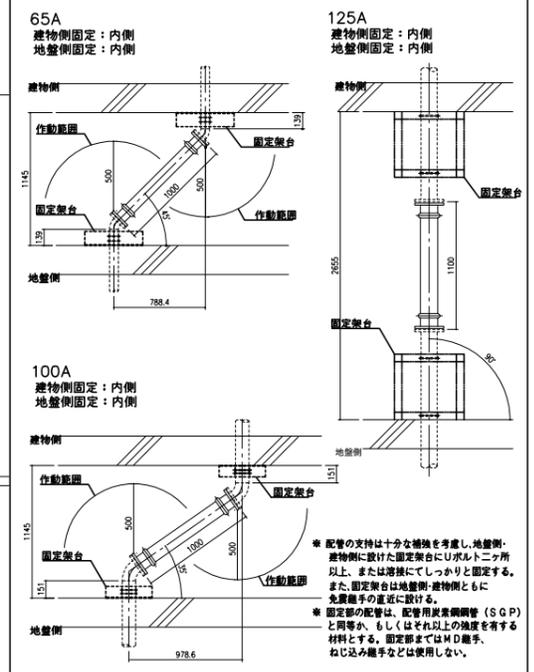
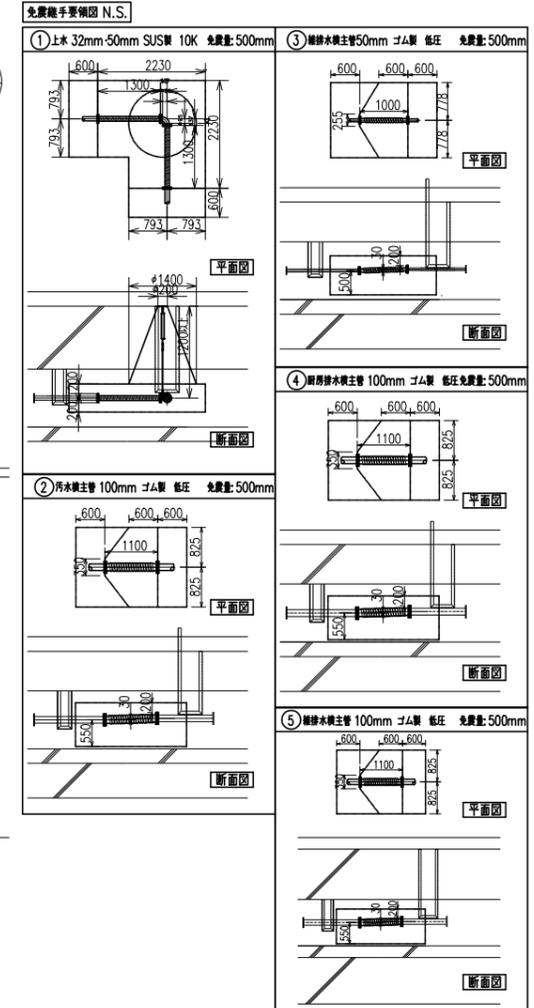
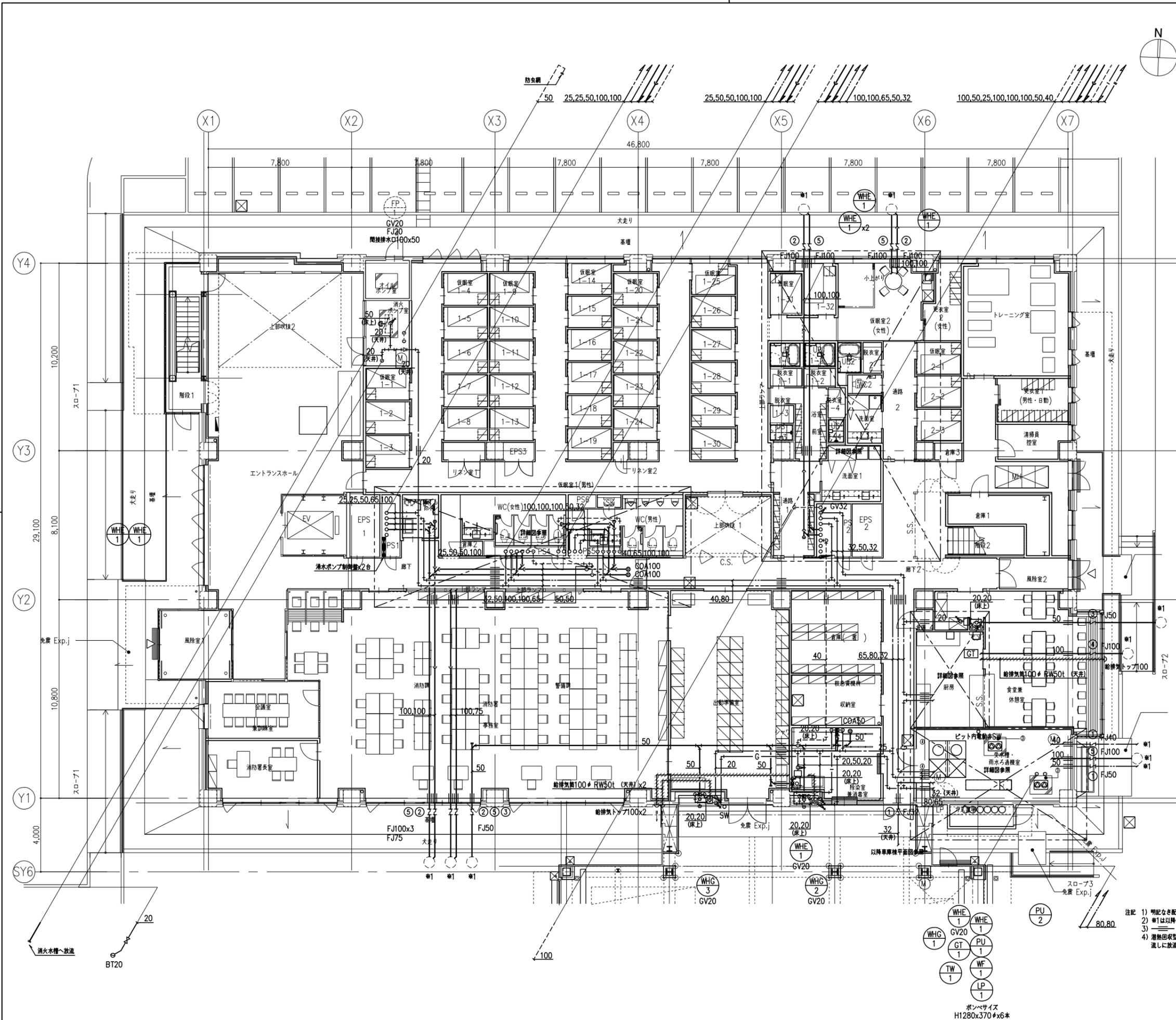
注記 1) 明記なき配管は、埋設配管を示す。  
2) ※1は以降平面図参照を示す。

川越地区消防局・川越北消防署新築給排水その他設備工事		
C	給排水衛生設備	
007	庁舎棟 外構図	A1=1:250 A3=1:500
安井建築設計事務所		



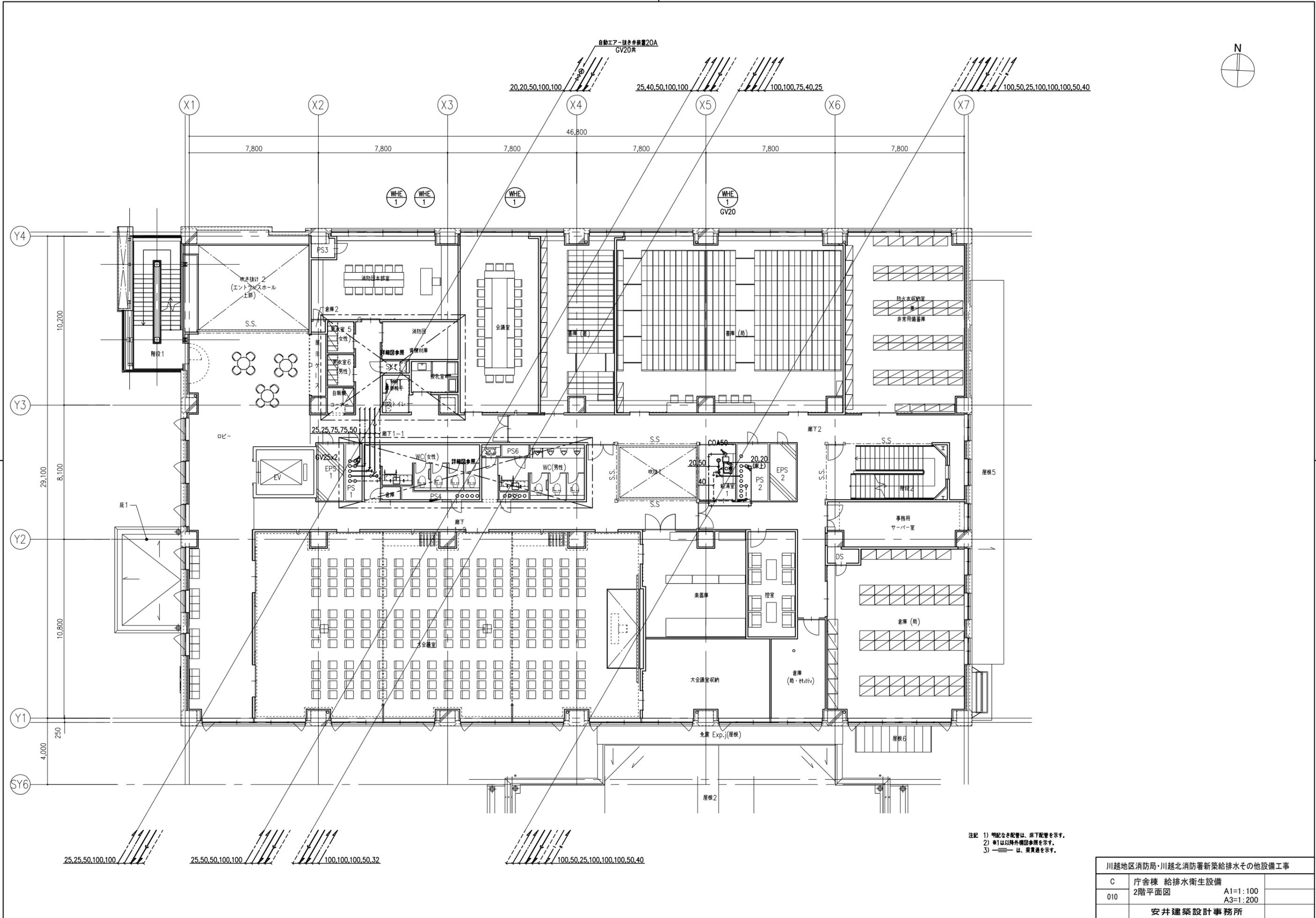
注記 1) 明記なき配管は、ピット内配管を示す。  
2) ※1は以外構図参照を示す。  
3) 〓は、梁貫通を示す。

川越地区消防局・川越北消防署新築給排水その他設備工事		
C	庁舎棟 給排水衛生設備	
008	ピット階平面図	A1=1:100 A3=1:200
安井建築設計事務所		



- 注記
- 1) 明記なき配管は、床下配管を示す。
  - 2) ※は以外構造参照を示す。
  - 3) — は、渠貫通を示す。
  - 4) 潜熱回収型ガス湯沸器からの排水は、流しに放流し、汚水として排水する。

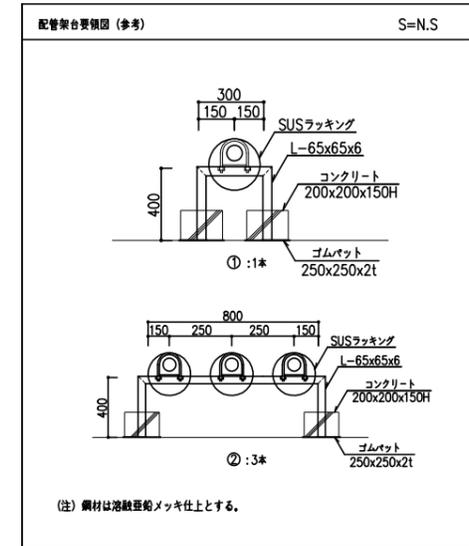
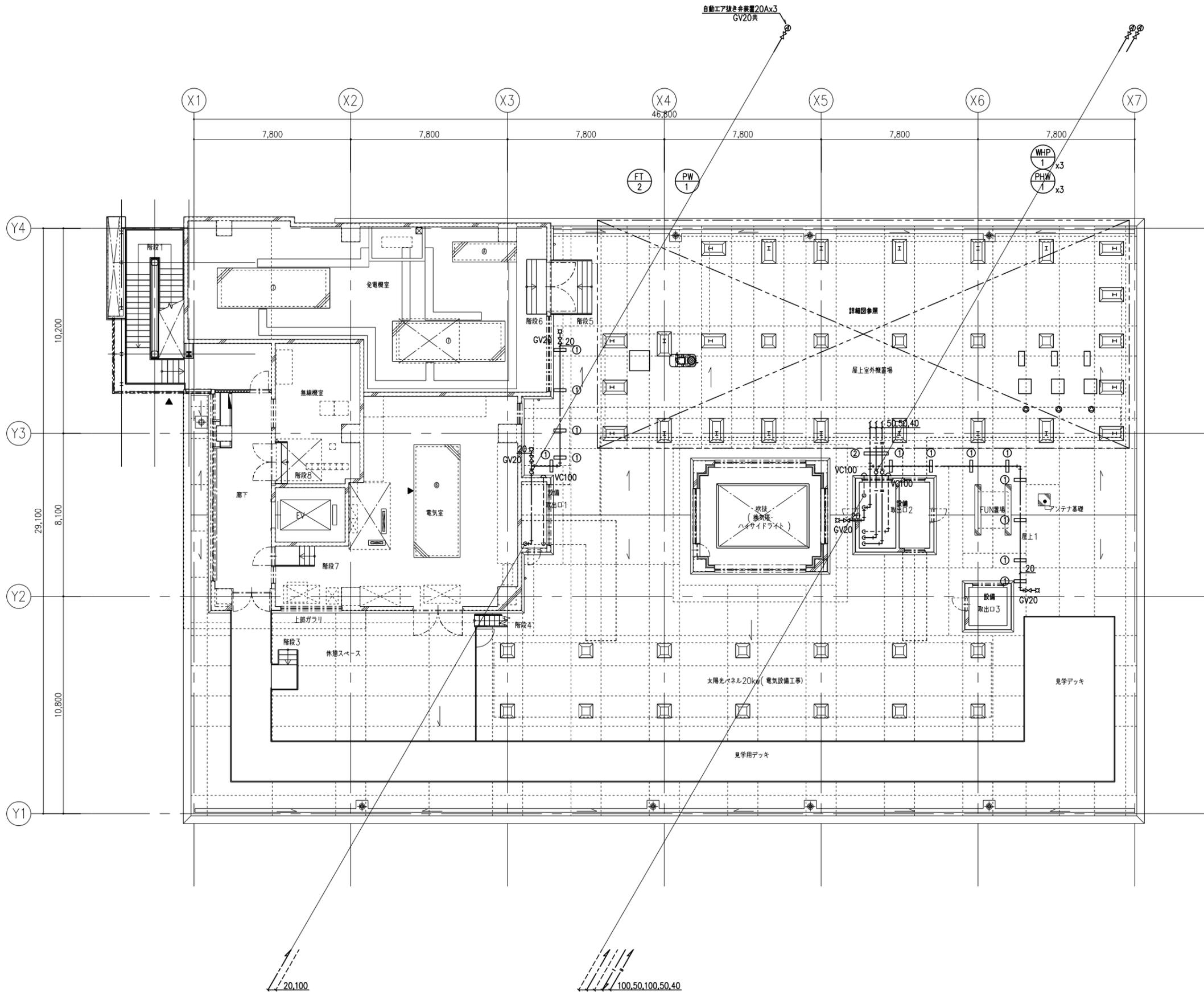
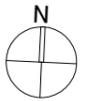
川越地区消防局・川越北消防署新築給排水その他設備工事		
C	庁舎棟 給排水衛生設備	
009	1階平面図	A1=1:100 A3=1:200
安井建築設計事務所		



注記 1) 明記なき配管は、床下配管を示す。  
 2) ※1以外構図参照を示す。  
 3) 〓は、梁貫通を示す。

川越地区消防局・川越北消防署新築給排水その他設備工事		
C	庁舎棟 給排水衛生設備	
010	2階平面図	A1=1:100 A3=1:200
安井建築設計事務所		



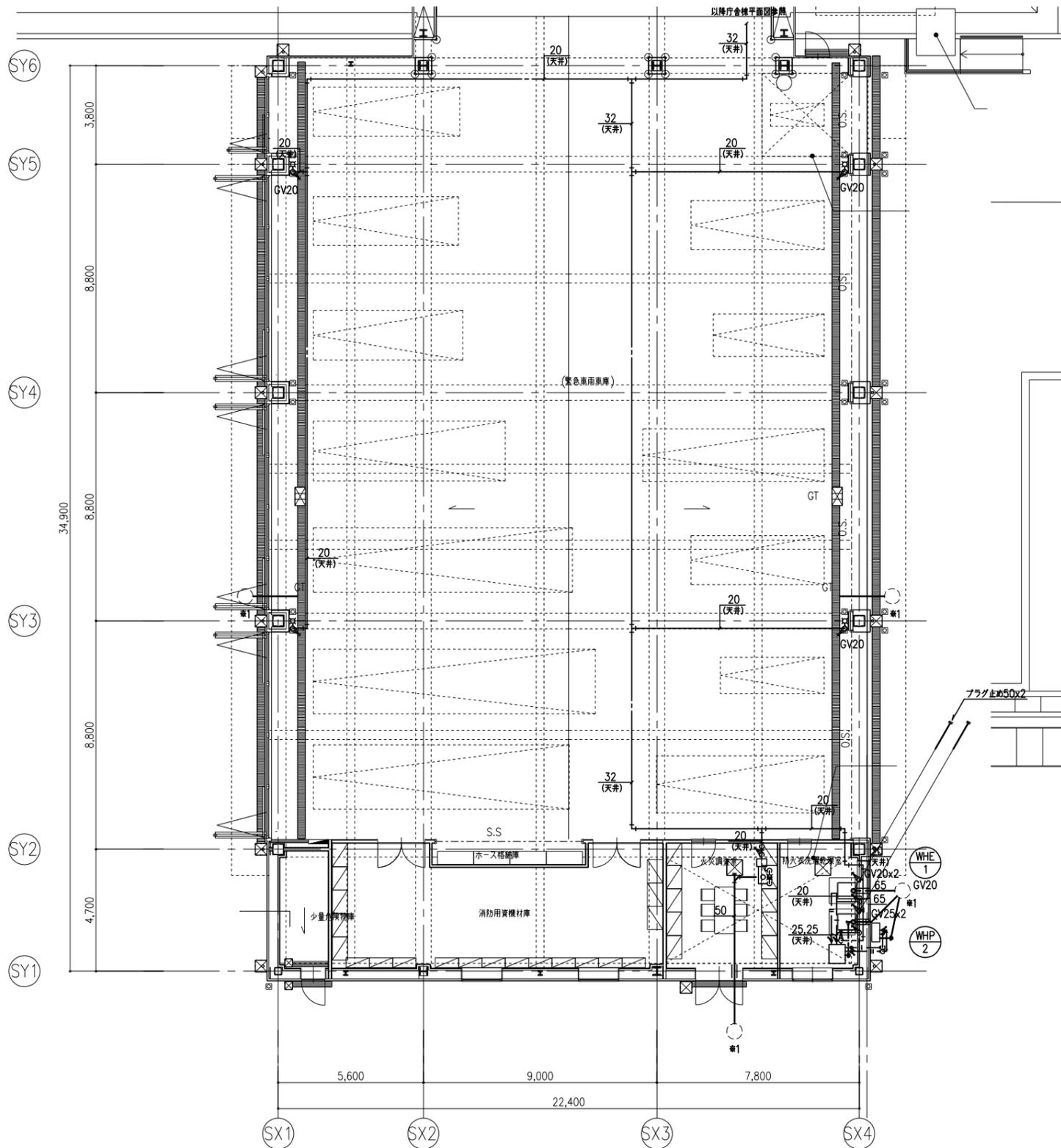
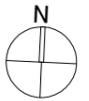


配管架台リスト

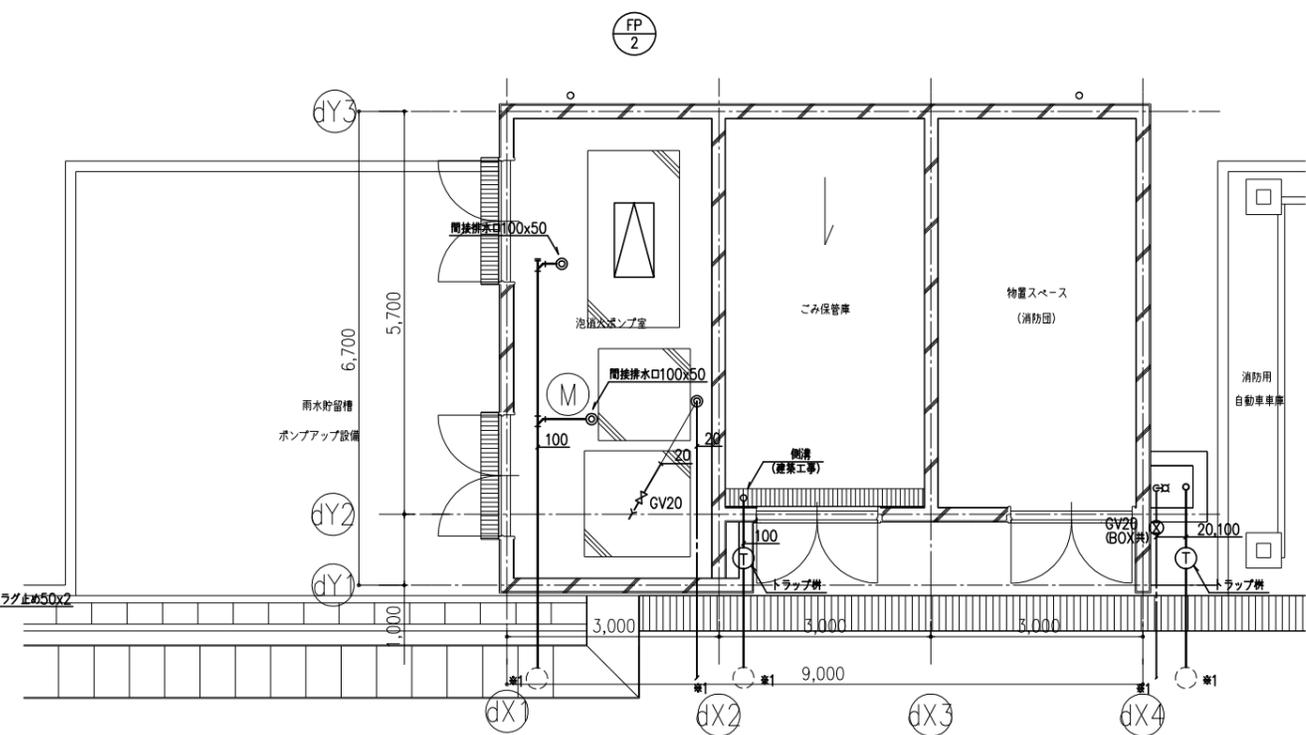
記号	個数
①	13
②	1

注記 1) 明記なき配管は、屋外用配管を示す。

川越地区消防局・川越北消防署新築給排水その他設備工事		
C	庁舎棟 給排水衛生設備	
012	4階平面図	A1=1:100 A3=1:200
安井建築設計事務所		



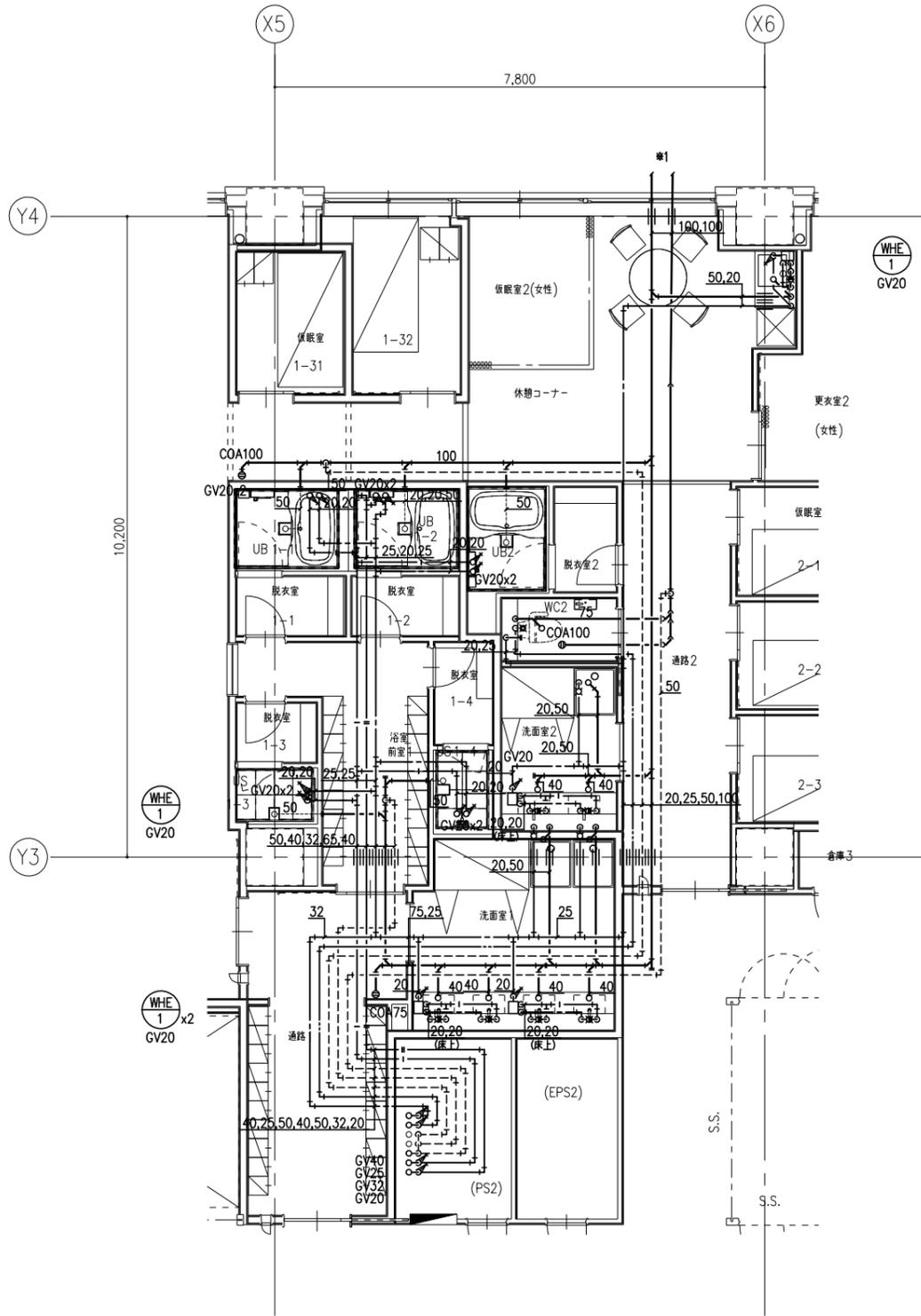
緊急車両車庫平面図



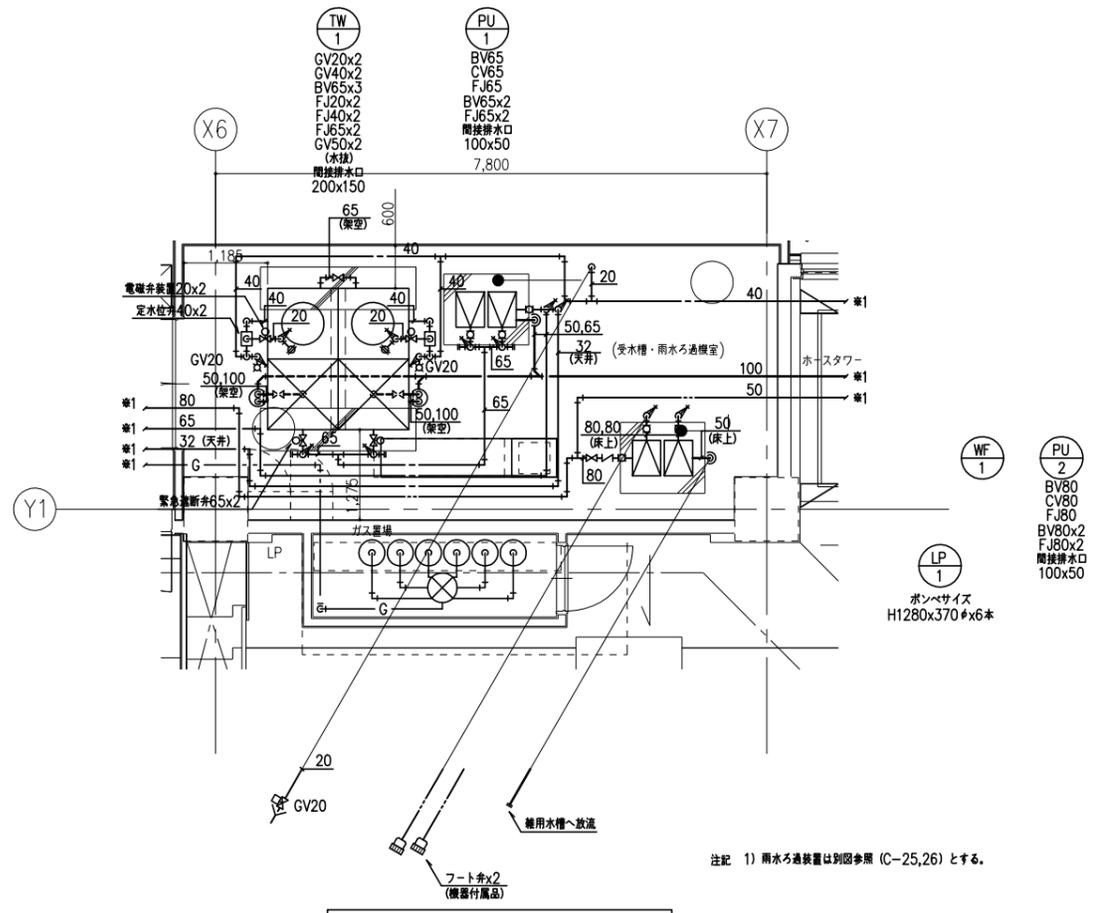
保管庫平面図

注記 1) 明記なき配管は、床下配管を示す。  
 2) ※1は以降外構図参照を示す。  
 3) —は、渠貫通を示す。

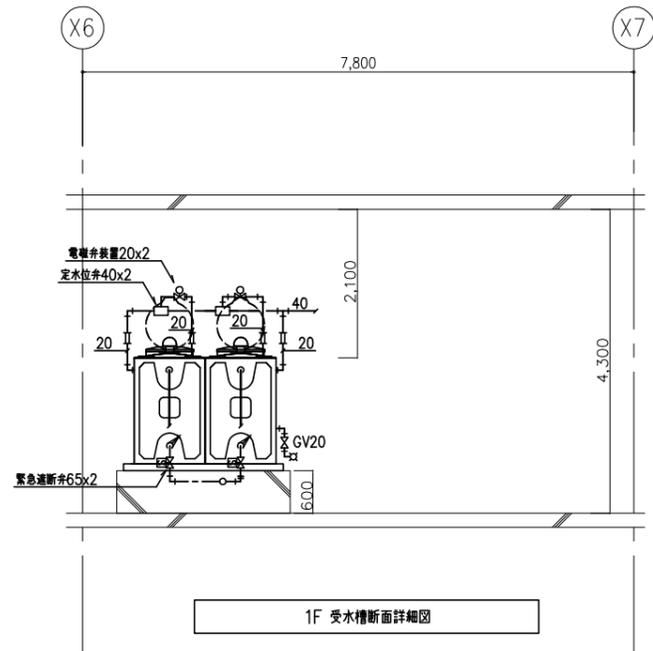
川越地区消防局・川越北消防署新築給排水その他設備工事	
C	緊急車両車庫・保管庫
013	給排水衛生設備 平面図 A1=1:100 A3=1:200
安井建築設計事務所	



1F UB・洗面室廻り詳細図



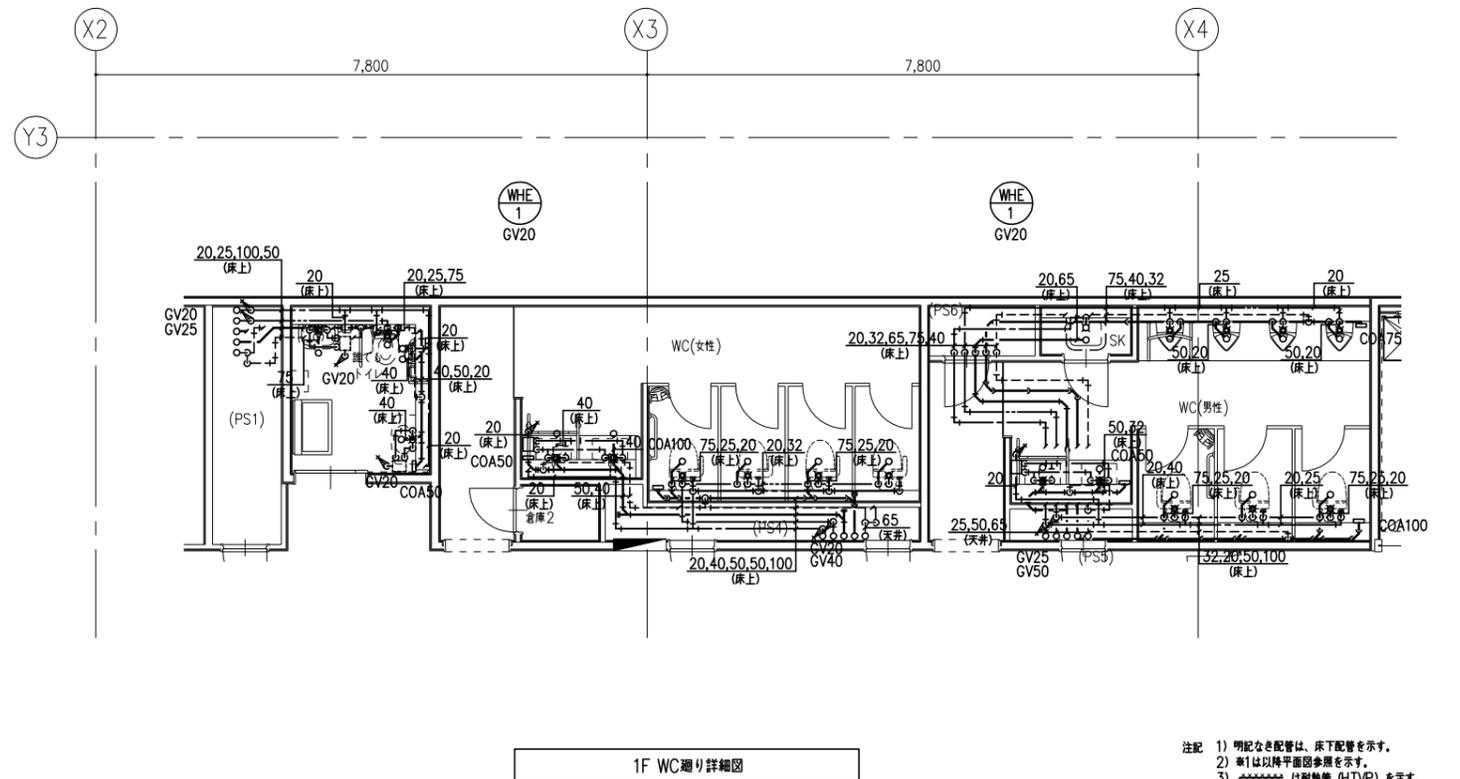
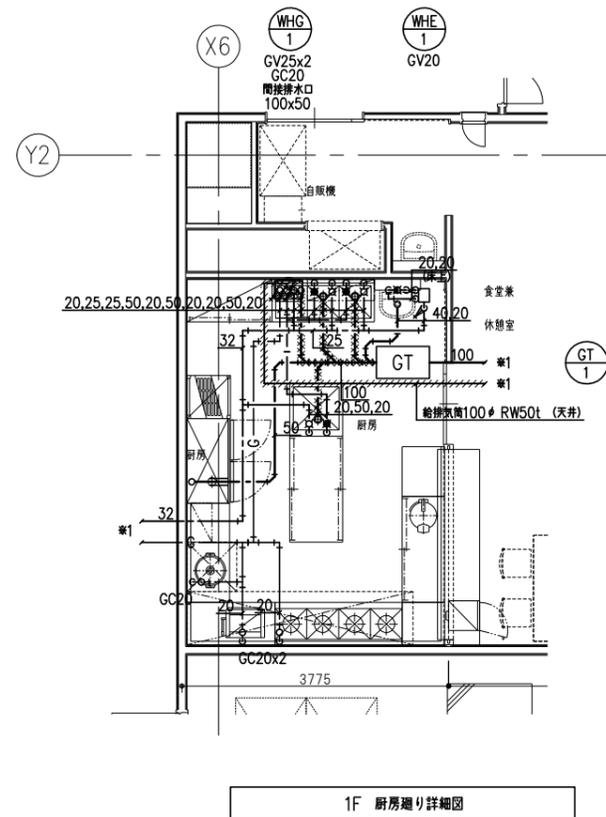
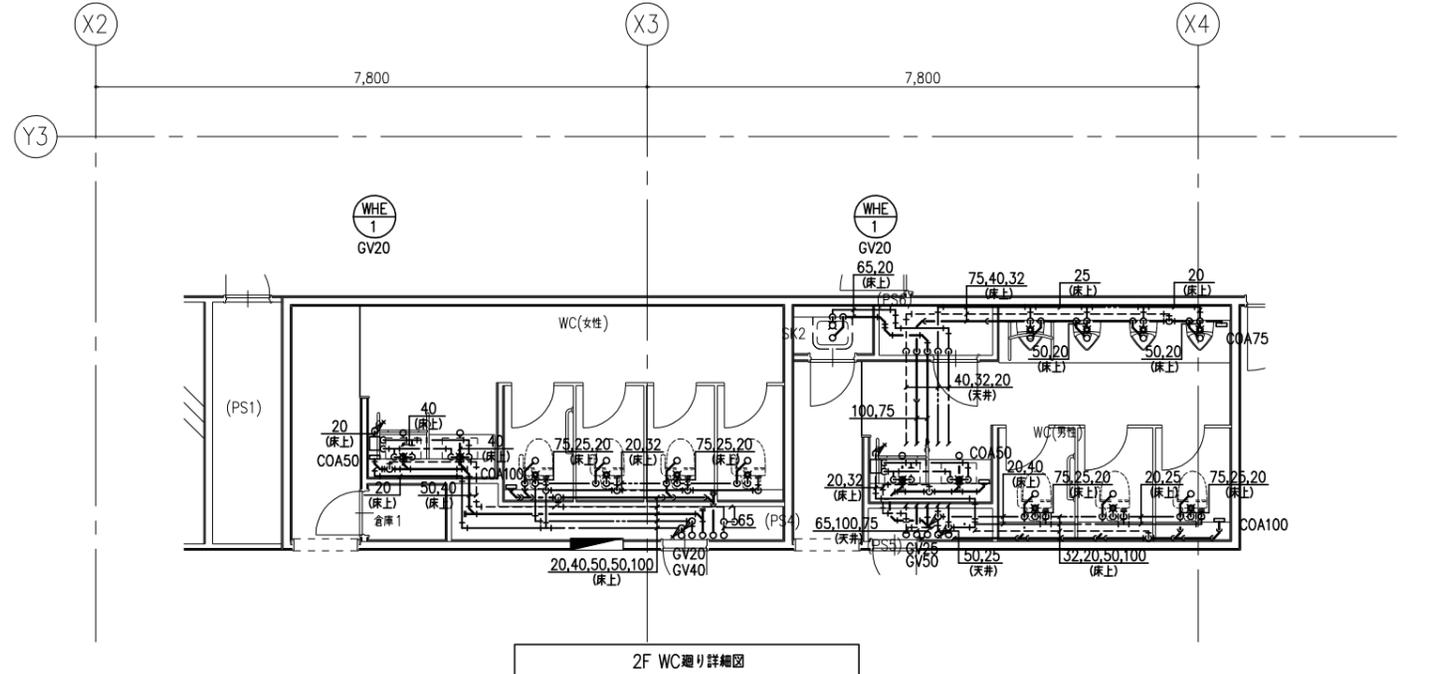
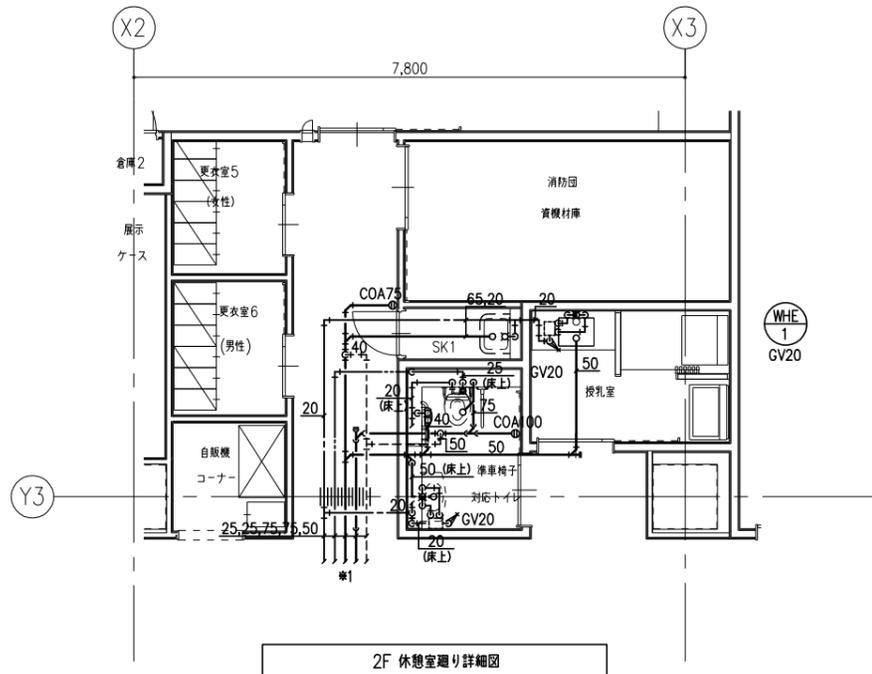
1F 受水槽・雨水ろ過機廻り詳細図



1F 受水槽断面詳細図

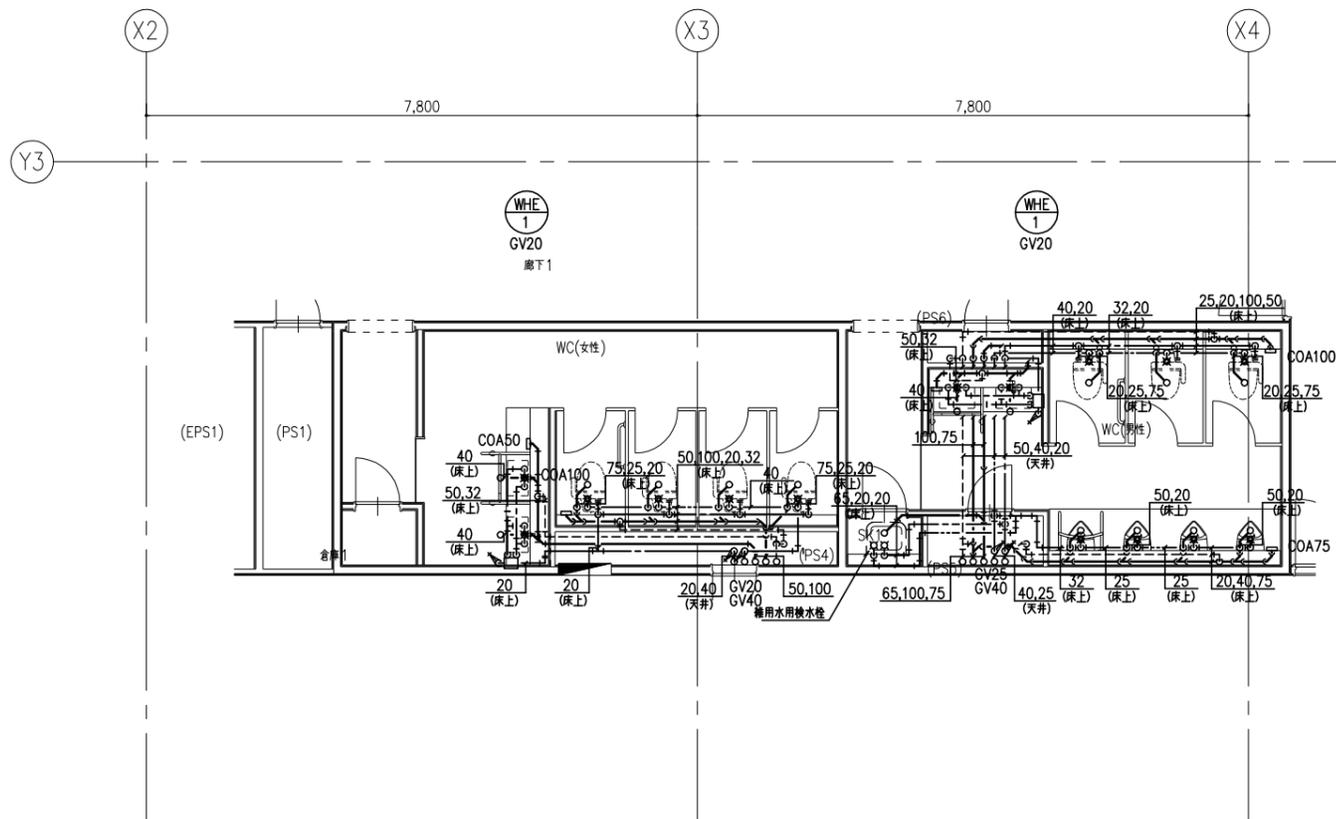
- 注記 1) 明記なき配管は、床下配管を示す。
- 2) ※1は以降平面図参照を示す。
- 3) 〰〰〰は耐熱管 (HTVP) を示す。
- 4) ≡≡≡は、渠貫通を示す。

川越地区消防局・川越北消防署新築給排水その他設備工事		
C	庁舎棟 給排水衛生設備	
014	詳細図(1)	A1=1: 50 A3=1: 100
安井建築設計事務所		

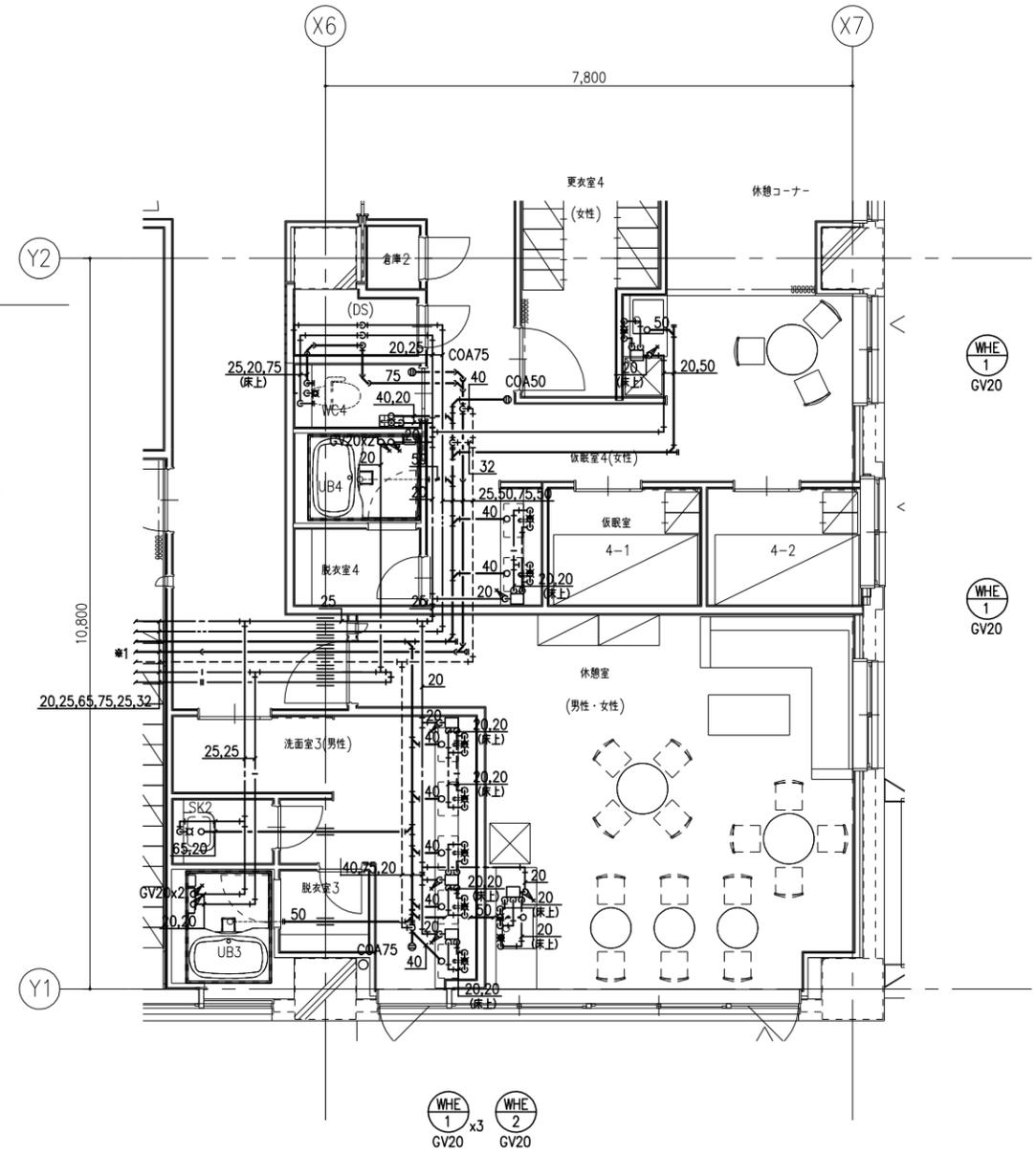


- 注記 1) 明記なき配管は、床下配管を示す。  
 2) ※1は以降平面図参照を示す。  
 3) ○○○○○○は耐熱管 (HTVP) を示す。  
 4) ———は、渠管通を示す。  
 5) 潜熱回収型ガス湯沸器からの排水は、流しに放流し、汚水として排水する。

川越地区消防局・川越北消防署新築給排水その他設備工事		
C	庁舎棟 給排水衛生設備	
015	詳細図(2)	A1=1:50 A3=1:100
安井建築設計事務所		



3F WC廻り詳細図



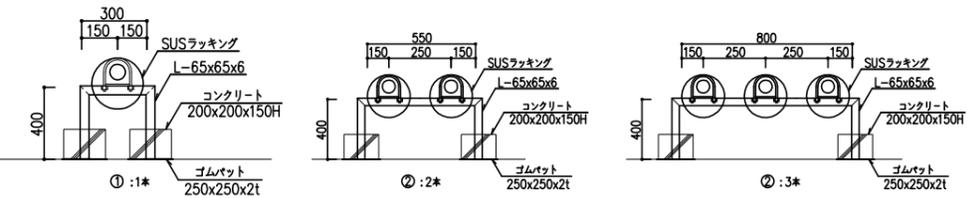
3F 休憩室廻り詳細図

注記 1) 明記なき配管は、床下配管を示す。  
 2) ※1は以降平面図参照を示す。  
 3) ——— は、渠貫通を示す。

川越地区消防局・川越北消防署新築給排水その他設備工事		
C	庁舎棟 給排水衛生設備	
016	詳細図(3)	A1=1: 50 A3=1: 100
安井建築設計事務所		

配管架台要領図 (参考)

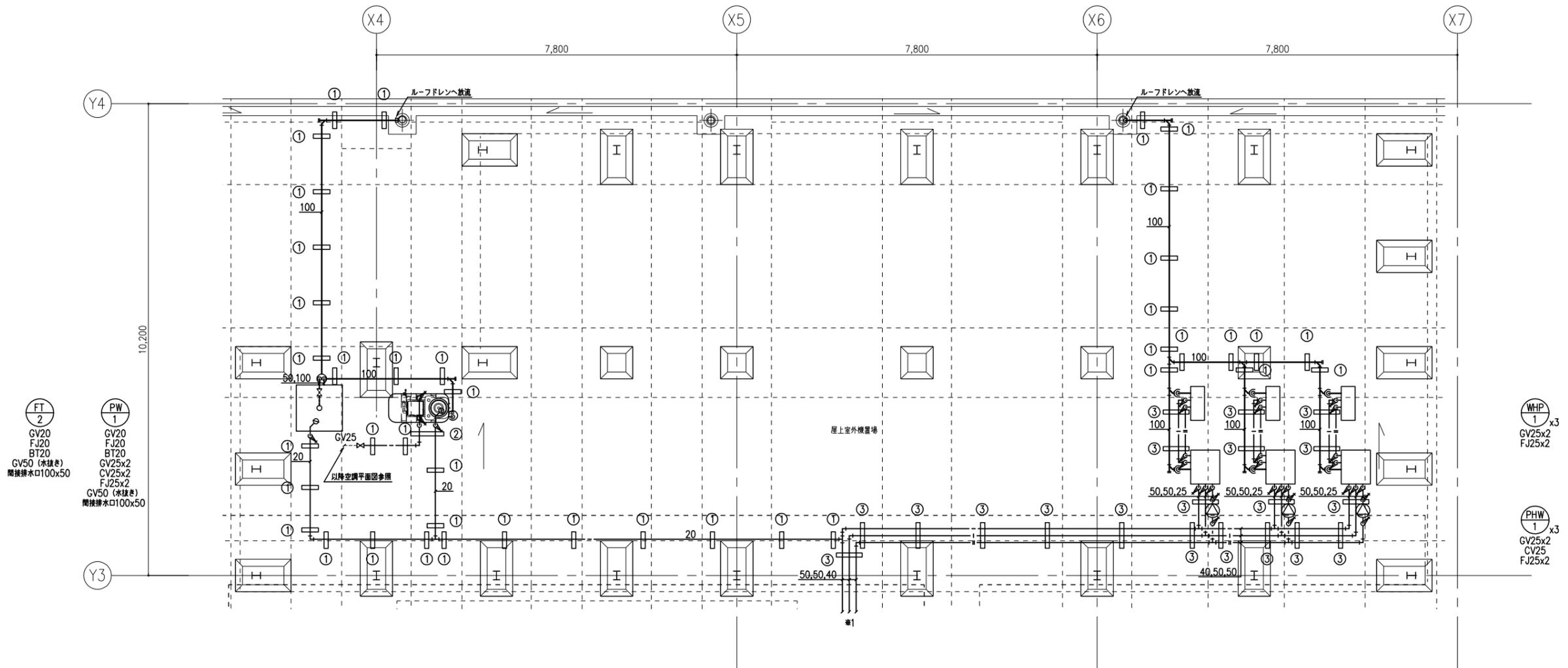
S=N.S



(注) 鋼材は溶融亜鉛メッキ仕上とする。

配管架台リスト

記号	個数
①	41
②	2
③	20

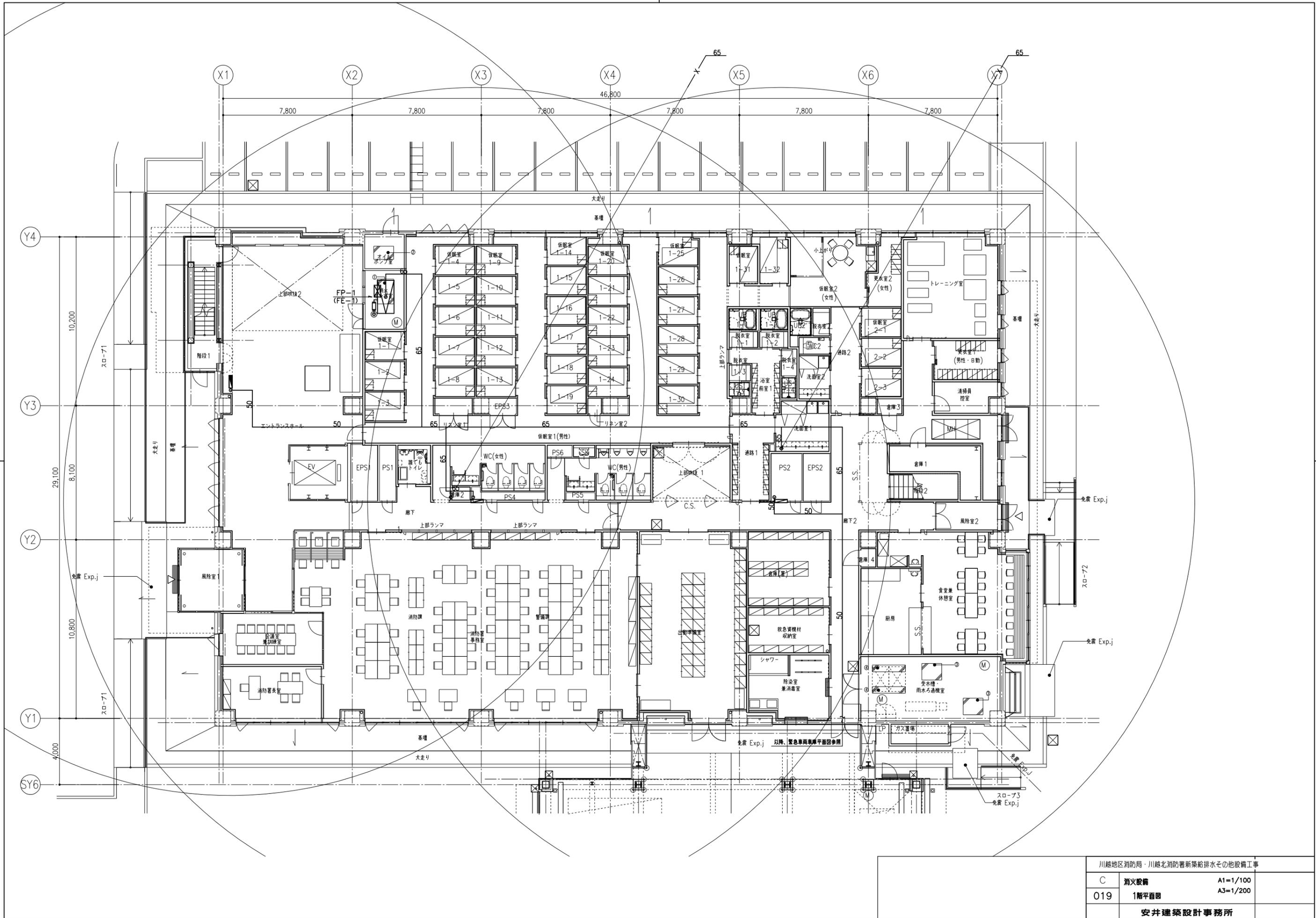


4F 屋上室外機置場廻り詳細図

注記 1) 明記なき配管は、屋外露出配管を示す。  
2) ※1は以降平面図参照を示す。

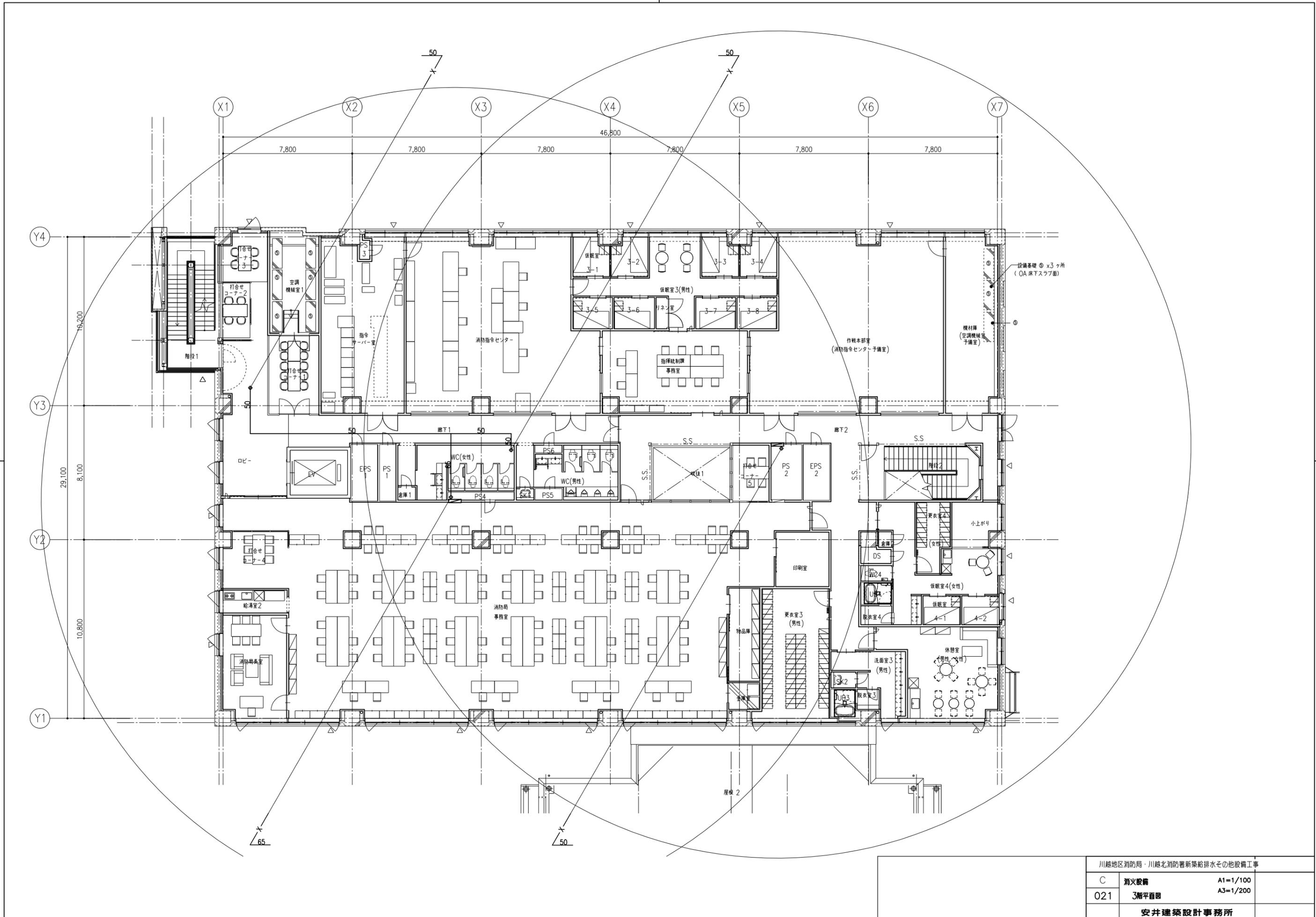
川越地区消防局・川越北消防署新築給排水その他設備工事		
C	庁舎棟 給排水衛生設備	
017	詳細図(4)	A1=1: 50 A3=1: 100
安井建築設計事務所		



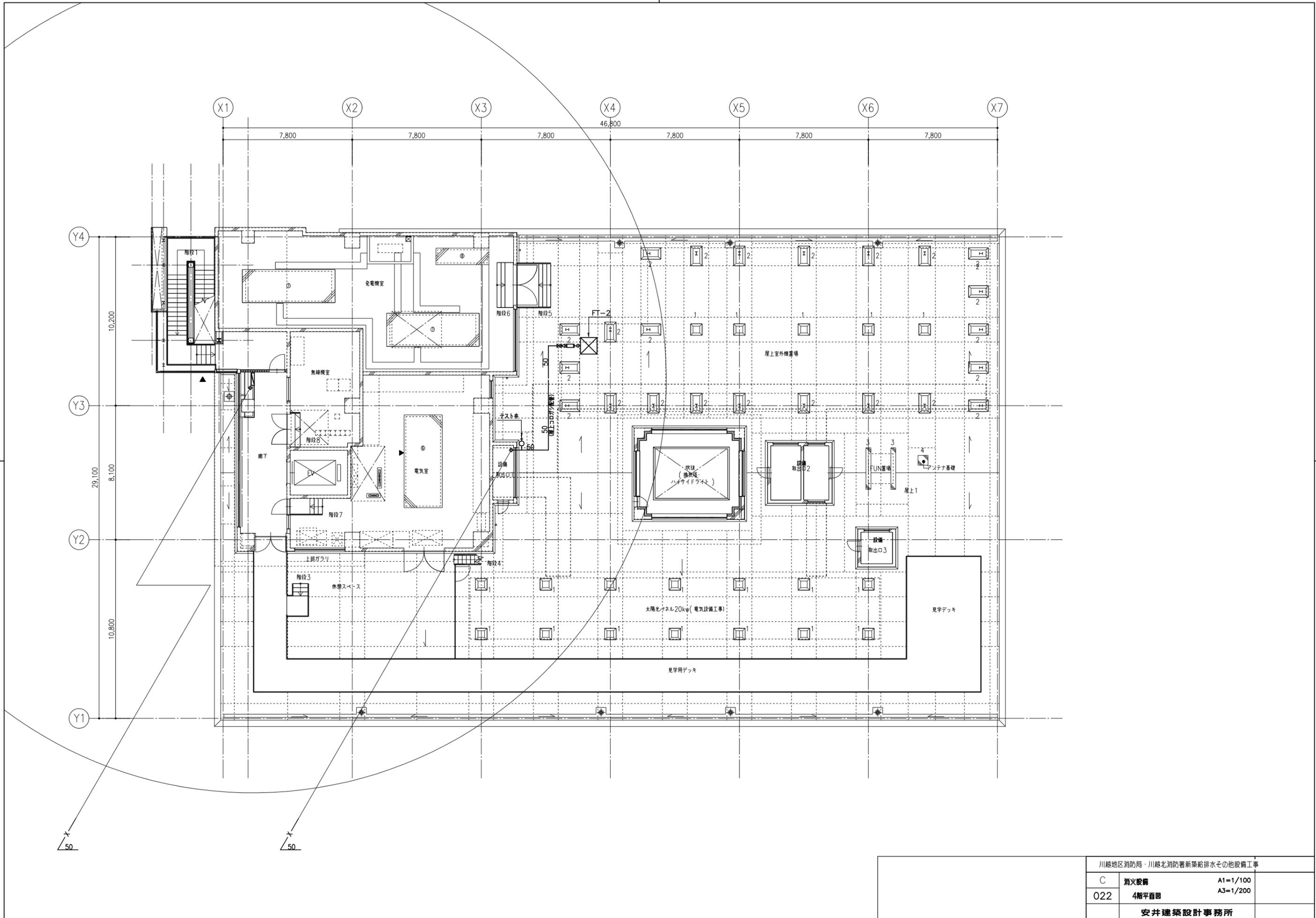


川越地区消防局・川越北消防署新築給排水その他設備工事		
C	消火設備	A1=1/100
019	1階平面図	A3=1/200
安井建築設計事務所		

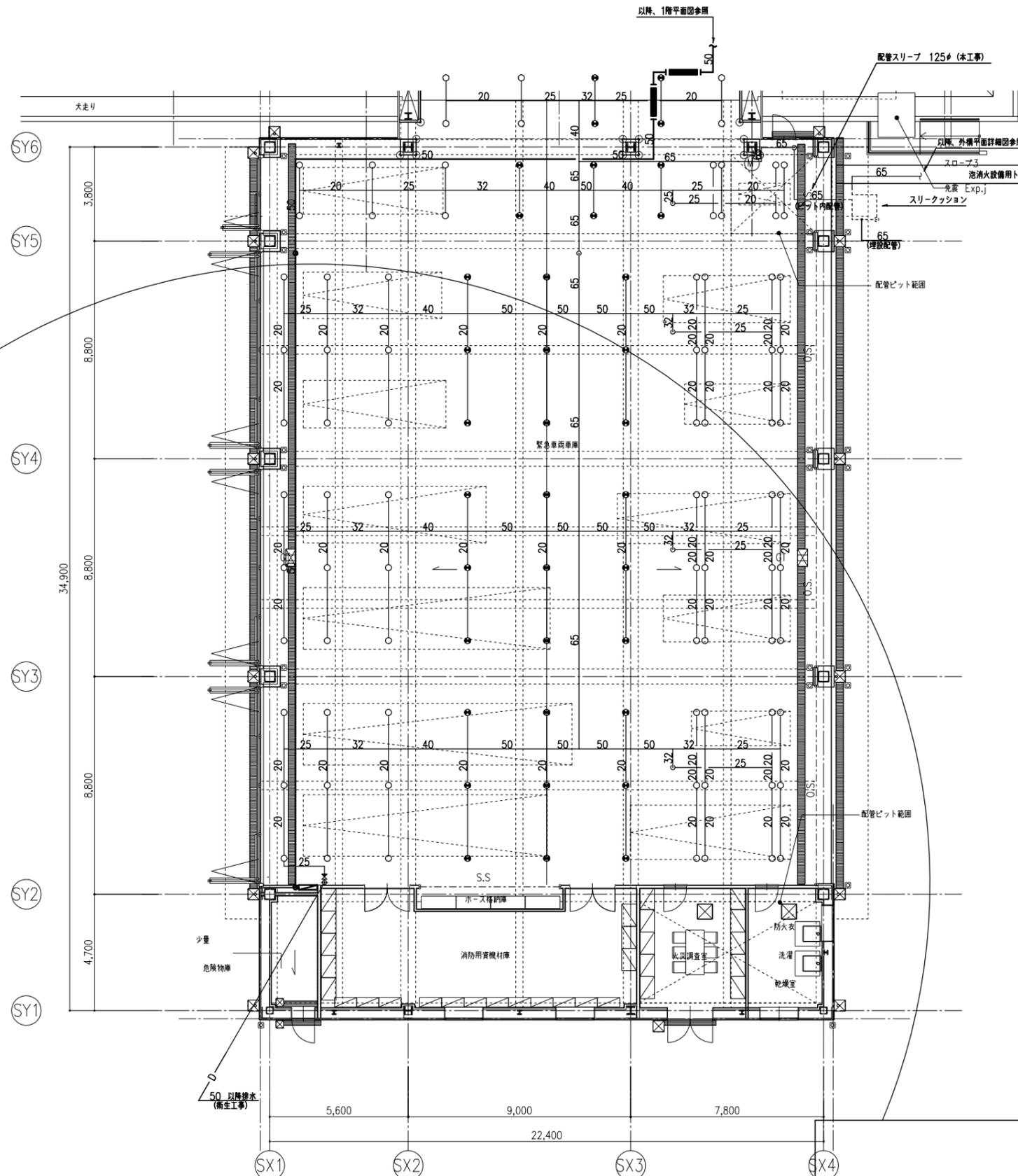




川越地区消防局・川越北消防署新築給排水その他設備工事		
C	消火設備	A1=1/100
021	3階平面図	A3=1/200
安井建築設計事務所		



川越地区消防局・川越北消防署新築給排水その他設備工事		
C	消火設備	A1=1/100
022	4階平面図	A3=1/200
安井建築設計事務所		



※泡消火設備は別途工事とする

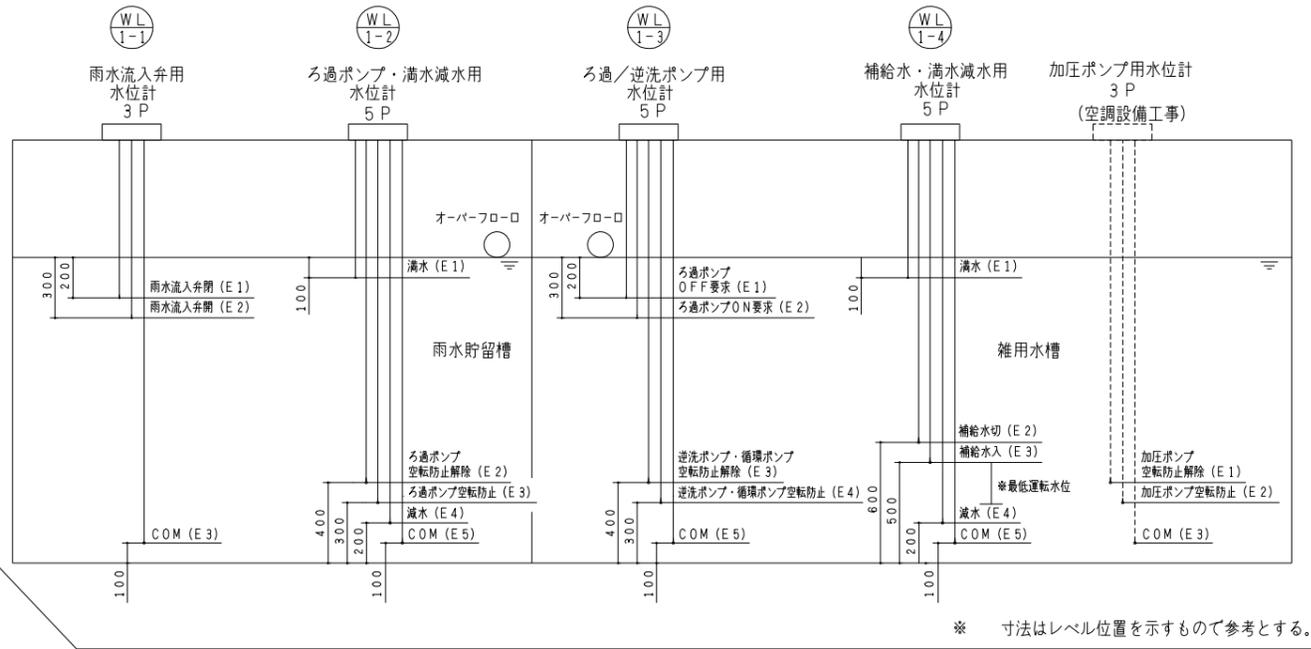
川越地区消防局・川越北消防署新築給排水その他設備工事		
C	消火設備	A1=1/100
023	緊急車両車庫平面図	A3=1/200
安井建築設計事務所		



機器表

記号	名称	仕様	電気仕様			台数	備考
			相	電圧	電力		
WF-1	雨水処理用FRP製全自動砂ろ過装置	最大処理能力 2.8m³/h 最高使用圧力: 0.39MPa ろ過タンク φ300 タンク耐圧: 0.59MPa FRP製 ろ過材 ケイ砂系ろ過材 ろ過ポンプ 40A×40A×0.75kW×17.5m×47L/min SUS製 逆洗ポンプ 40A×40A×0.75kW×17.5m×50L/min SUS製 電動五方弁 25A 本体: 樹脂製、ボール: SUS316製 付属品 圧力計、空気抜弁、サンプリング水栓、ベース、サクシオンユニット×2、フート弁×2 ユニット内配管 VP 専用操作盤 ◇自動運転機能(ろ過-逆洗-洗浄) ◇一括警報出力 ◇水位調節機能 ◇電源/警報ランプ表示 ◇薬液レベルセンサ制御 ◇薬液濁水信号出力 ◇雨水流入弁開信号出力 ◇ポンプ運転許可信号出力	3φ	200V	2.0kW	1	
CF-1	薬注装置	薬注ポンプ 最大吐出量: 30ml/min×1.0MPa 10W ×2台 薬液タンク 120L PE製 付属品 サイフォン防止弁、ポンプカバー、薬液レベルセンサ	1φ	200V		1	
HJ-1	薬注装置	循環ポンプ 40A×32A×0.4kW ナイロンコーティング 自動残留塩素濃度制御装置 ポーラログラフ式、通常制御範囲: ~3ppm (高濃度制御: 1~5ppm) ガラスピース洗浄及び電気洗浄方式、自動感度調節制御、データロガー機能 アラーム時自動バックアップ機能、ウィークリタイマー機能付高濃度塩素消毒機能 付属品 ベース、サクシオンユニット、フート弁 専用操作盤 ◇自動運転機能 ◇循環ポンプ制御 ◇薬注制御 ◇自動残留塩素濃度制御 ◇一括警報出力 ◇ポンプ運転許可信号入力 ◇薬液レベルセンサ制御 ◇薬液濁水信号入力	3φ	200V	1.0kW	1	
WL1-1	水位計	電極式(3P) SUS製 2m仕様				1	
WL1-2	水位計	電極式(5P) SUS製 2m仕様				3	
WL1-3							
WL1-4							
MV1-1	雨水流入弁	ナイフゲート弁 250A	1φ	200V		1	
MV1-2	補給水弁	電動二方弁 25A SUS製 18W	1φ	200V		1	

水位計調整図



※ 寸法はレベル位置を示すもので参考とする。

シンボルマーク一覧表

⊙	ポンプ	▽	レデューサー
⊕	電動五方弁	⊖	温度計
⊗	電動二方弁	⊕	圧力計
⊘	仕切弁	⊙	自動空気抜弁
⊚	逆止弁	○	フレキシブルジョイント
⊛	水位計(電極式)	□	フレキシブルジョイント(耐費用)
⊜	制御盤	~	免費継手
		■	量水器

配管記号表

名称	記号	管 材
ろ過吸込管	RR	VP
ろ過吐出管	RS	VP
逆洗吸込管	BW	VP
給水管		SUS

電線記号表

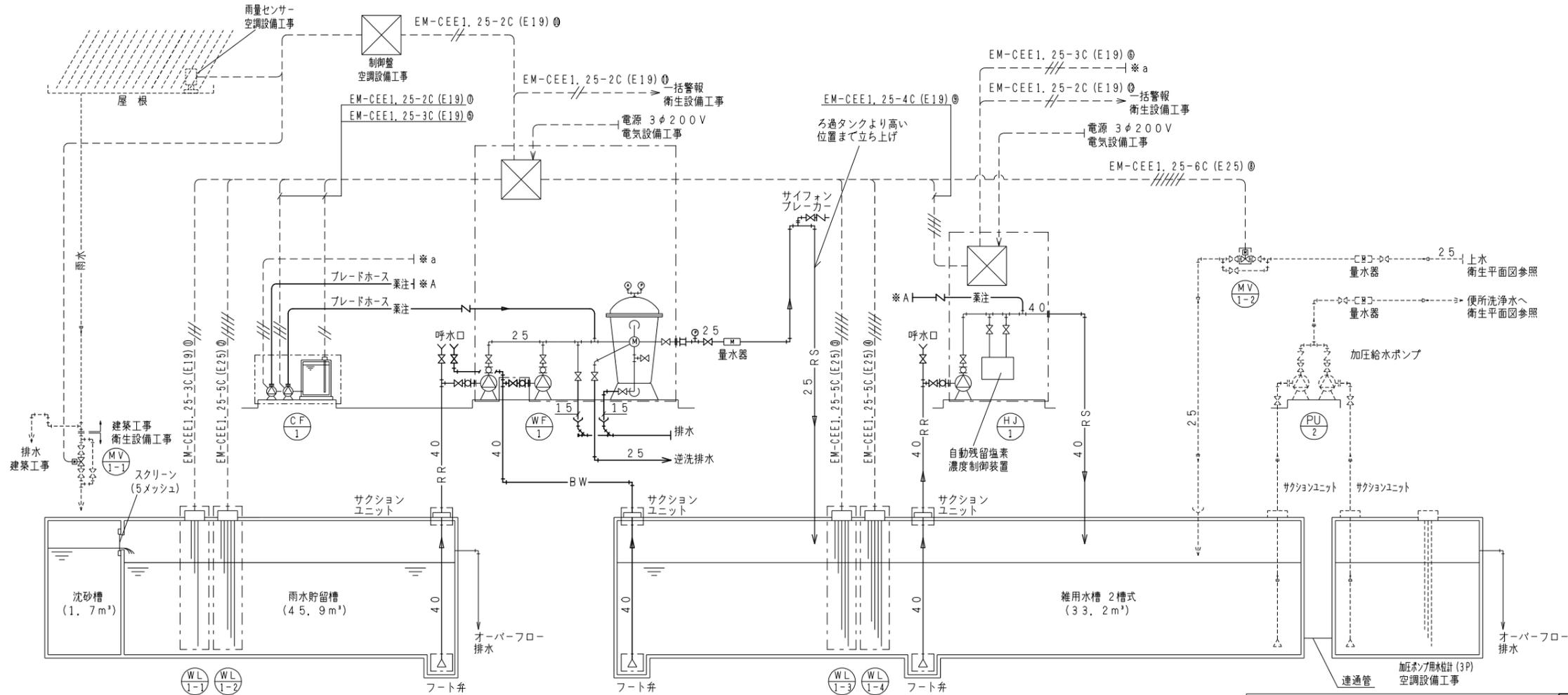
名称	記号	管 材
ろ過吸込管	RR	VP
ろ過吐出管	RS	VP
逆洗吸込管	BW	VP
給水管		SUS

EM-CEE1.25-5C(E25)  
線種・太さ・本数・電線管は例示とする。

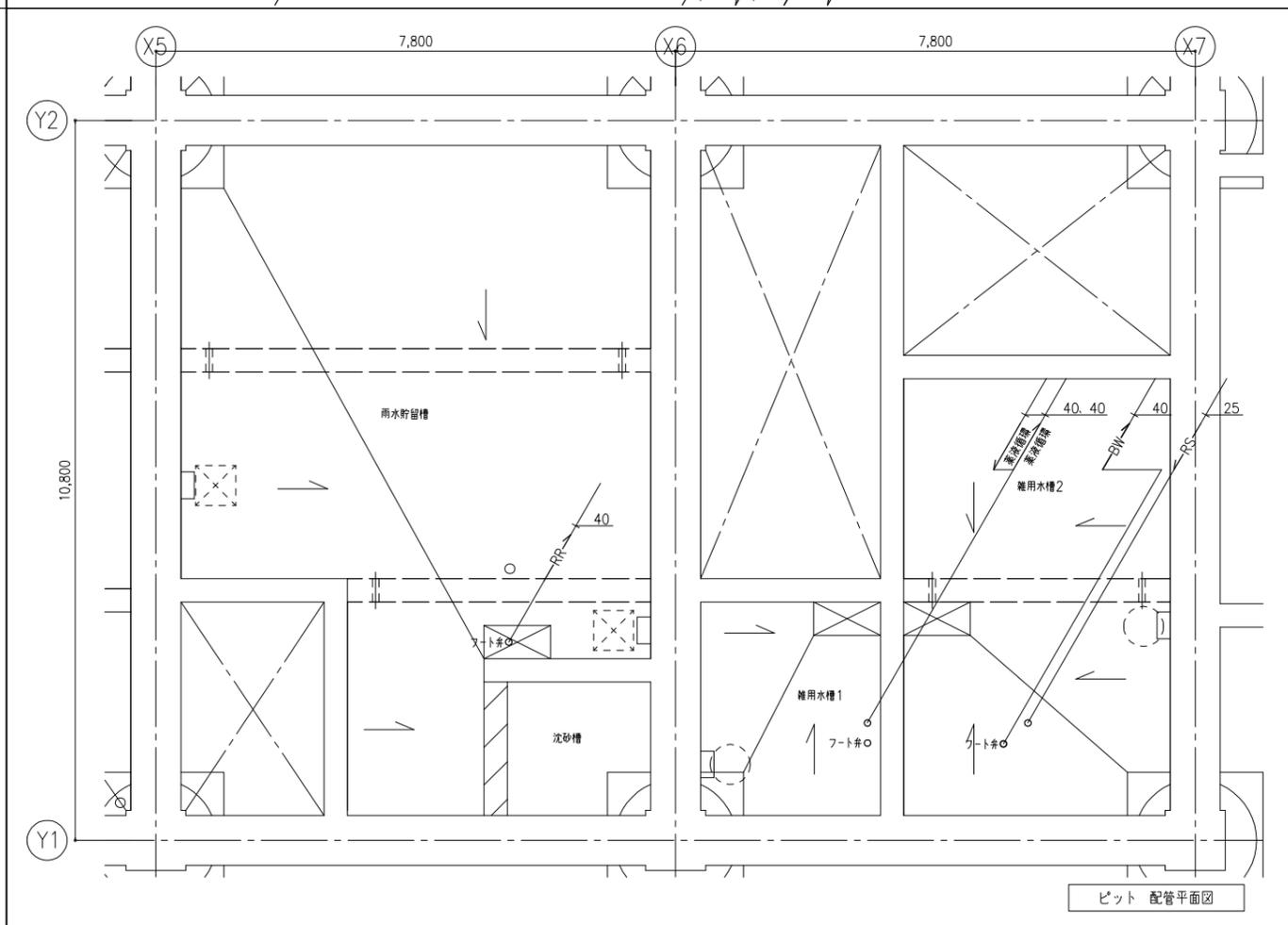
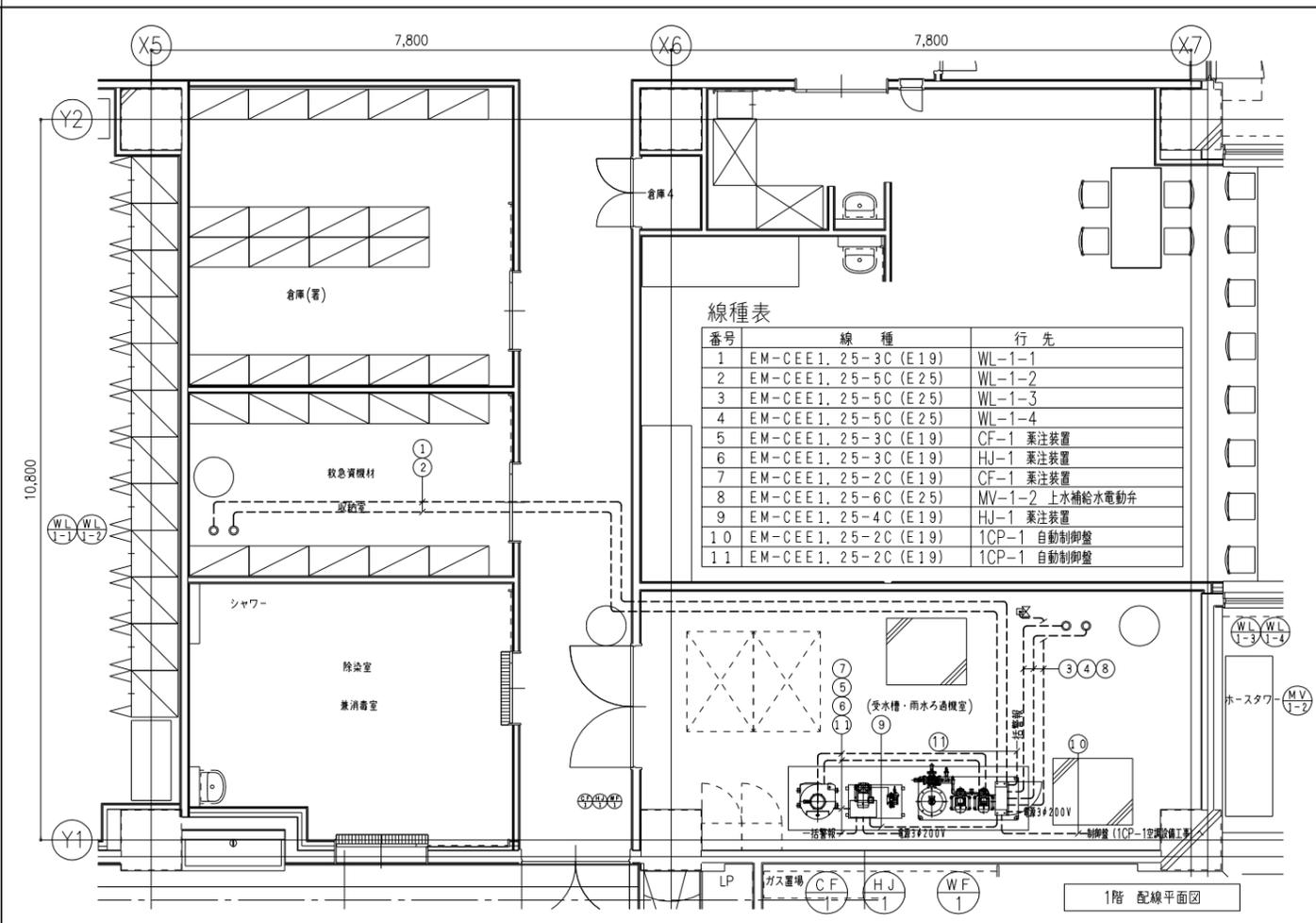
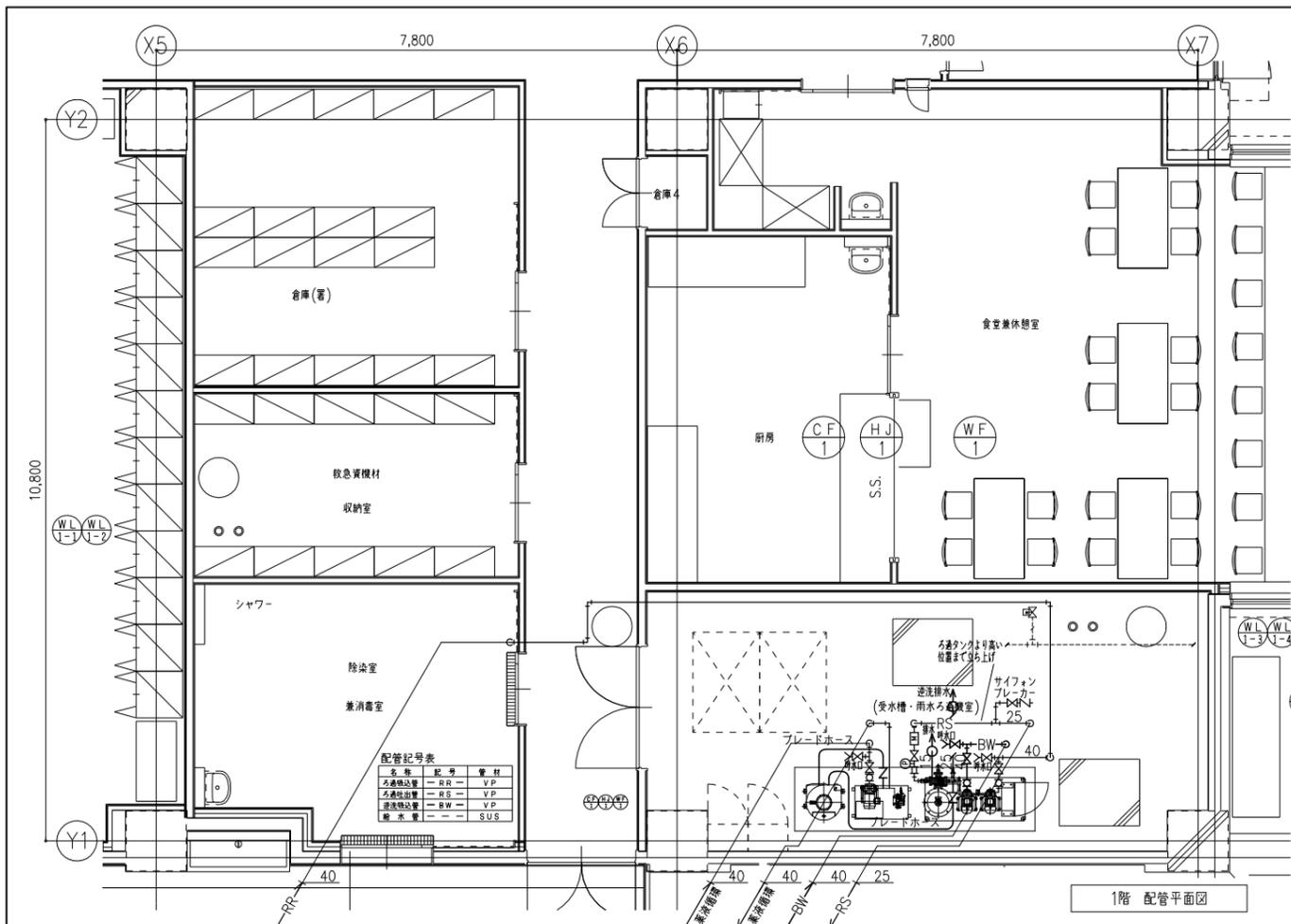
ろ過メーカー供給範囲を示す。

注記

- ろ過メーカー供給範囲外配管は衛生設備工事。
- ろ過メーカー供給範囲外配線は衛生設備工事。
- 一次側電源は電気設備工事。
- ( )で示す水容量は有効容量とする。
- ※ aは配線、※ Aは配管の繋ぎを示す。



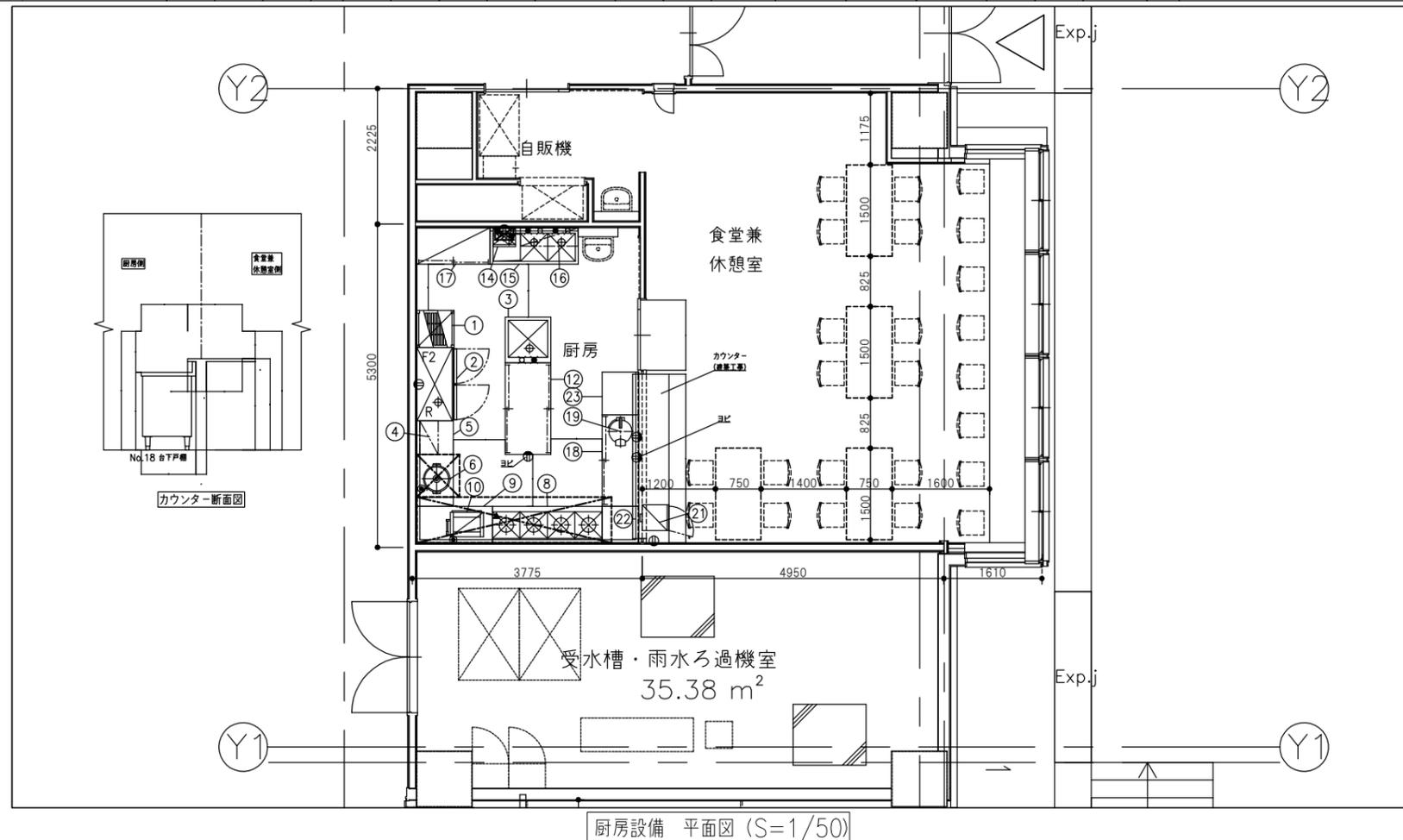
川越地区消防局・川越北消防署新築給排水その他設備工事	
C	雨水ろ過設備 A1=NS
025	機器表、系統図 A3=NS
安井建築設計事務所	



川越地区消防局・川越北消防署新築給排水その他設備工事		
C	雨水ろ過設備	A1=1/50
026	配管・配線平面図	A3=1/100
安井建築設計事務所		

厨房器具リスト

No.	品名	寸法(mm)			台数	配管口径(A)			ガス		蒸気			電気			冷却水( )			備考
		間口	奥行	高さ		給水(A)	給湯(A)	排水(A)	配管口径(A)	消費熱量(kW)	給気(A)	排気(A)	消費量(kg/h)	1φ100V(kW)	1φ200V(kW)	3φ200V(kW)	入口径(A)	出口径(A)	消費量(L/h)	
1	シェルフ (ベンチ4段)	610	610	1830	1															NSF仕様
2	冷凍冷蔵庫	1200	655	1950	1			50					0.470							冷凍378L 冷蔵2室378L インバーター 両扉ステンレス仕様
3	一槽シンク	750	750	850	1	15	15	50												
4	上棚	550	300	1段	1															
5	台	1400	600	850	1															
6	ガス炊飯器	490	435	442	1			15	5.52											○ 低輻射タイプ
7	欠番																			
8	ガステーブル	1800	600	850	1			25	69.7											G
9	脇台	1242	600	850	1															
10	焼物器	613	425	602	1			15	5.70											G
11	欠番																			
12	台下戸棚 (両面)	1500	750	850	1															
13	欠番																			
14	ガス瞬間湯沸器				1	15	15	高温 15	15	29.4			0.2							○ 設備工事(衛生機器表にて記載)
15	水切付二槽シンク	1450	600	850	1	15×2	15×2	50×2												
16	上棚	950	300	2段	1															
17	戸棚	1200	600	1800	1															
18	台下戸棚	1500	600	850	1															
19	電気ジャー炊飯器	469	380	399	1								1.31							3.6リットル(2升)炊き
20	欠番																			
21	電子レンジ	422	476	337	1									2.8						*漏電ブレーカーはインバーター対応のこと
22	コーナー台	600	600	850	1															
23	台	700	600	850	1															
	予備容量												1.5×2							
	設備容量合計								110.32				4.98	2.8						



川越地区消防局・川越北消防署新築給排水その他設備工事		
C	厨房設備	A1=NS
027	器具リスト、平面図	A3=NS
安井建築設計事務所		

(約6ヶ月)3-1

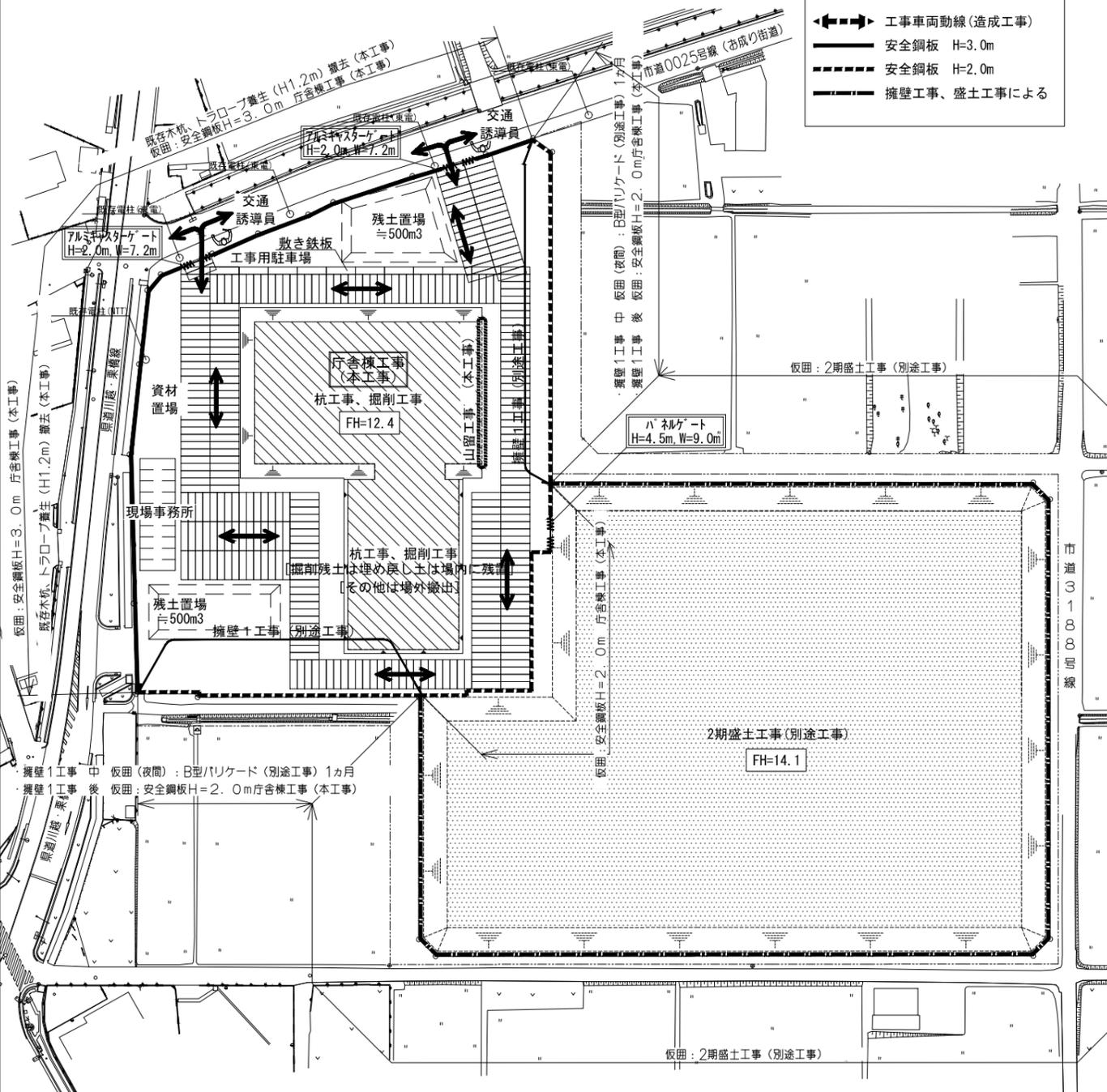
【庁舎棟工事】(本工事)  
準備工事、杭工事、山留工事、掘削工事

【2期盛土工事】(別途工事)  
【擁壁1工事】(別途工事)

・敷鉄板：2934㎡(庁舎棟工事)(本工事)



- 凡例
- ↔ 工事車両動線(建築工事)
  - ⇄ 工事車両動線(造成工事)
  - 安全鋼板 H=3.0m
  - - - 安全鋼板 H=2.0m
  - 擁壁工事、盛土工事による



(約3ヶ月)3-2

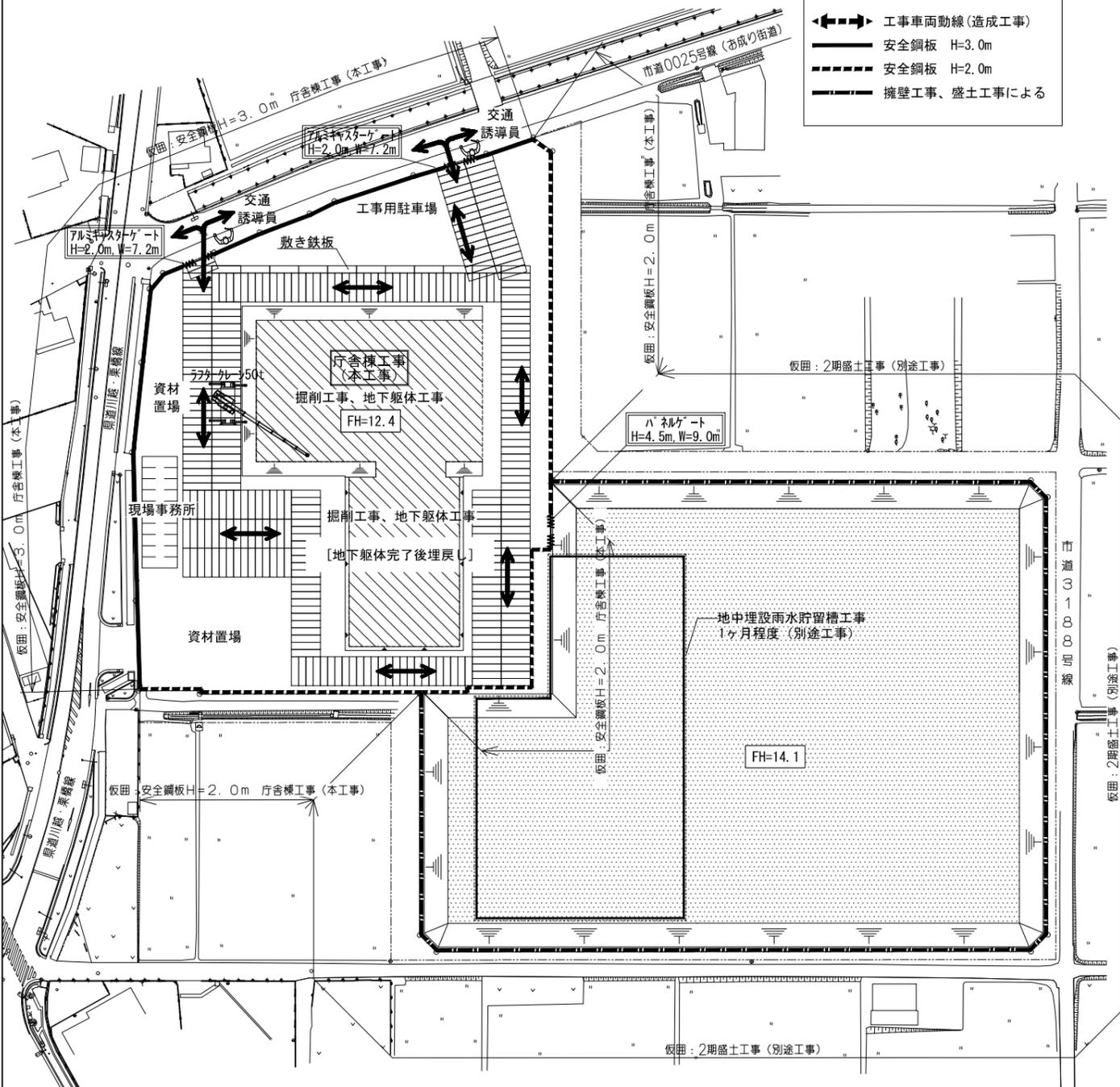
【庁舎棟工事】(本工事)  
地下躯体工事

【2期盛土工事】(別途工事)  
【雨水貯留槽工事】(別途工事)

・敷鉄板：2934㎡(庁舎棟工事)(本工事)



- 凡例
- ↔ 工事車両動線(建築工事)
  - ⇄ 工事車両動線(造成工事)
  - 安全鋼板 H=3.0m
  - - - 安全鋼板 H=2.0m
  - 擁壁工事、盛土工事による



254号

254号

既存電柱(東電、NTT)は工事期間中に移設の可能性あり。(別途工事)

◎	境界石	設計QL=KBM-0.097=TP+12.20
⊕	ベンチマーク	配置基準寸法を示す
—	敷地境界線	
0.00	現況地盤面レベル	
0.00	計画地盤面レベル	

川越地区消防局・川越北消防署新築工事		
K	仮設	A1=1: 600 A3=1: 1200
01	総合仮設計画図(1)(参考図)	
<b>安井建築設計事務所</b>		



(約5ヶ月)4-3

【庁舎棟工事】(本工事)  
地上工事、保管庫工事

【訓練塔工事】(別途工事)  
杭工事、地下躯体工事、地上工事

【雨水貯留槽工事】(別途工事)

【擁壁2工事】(別途工事)

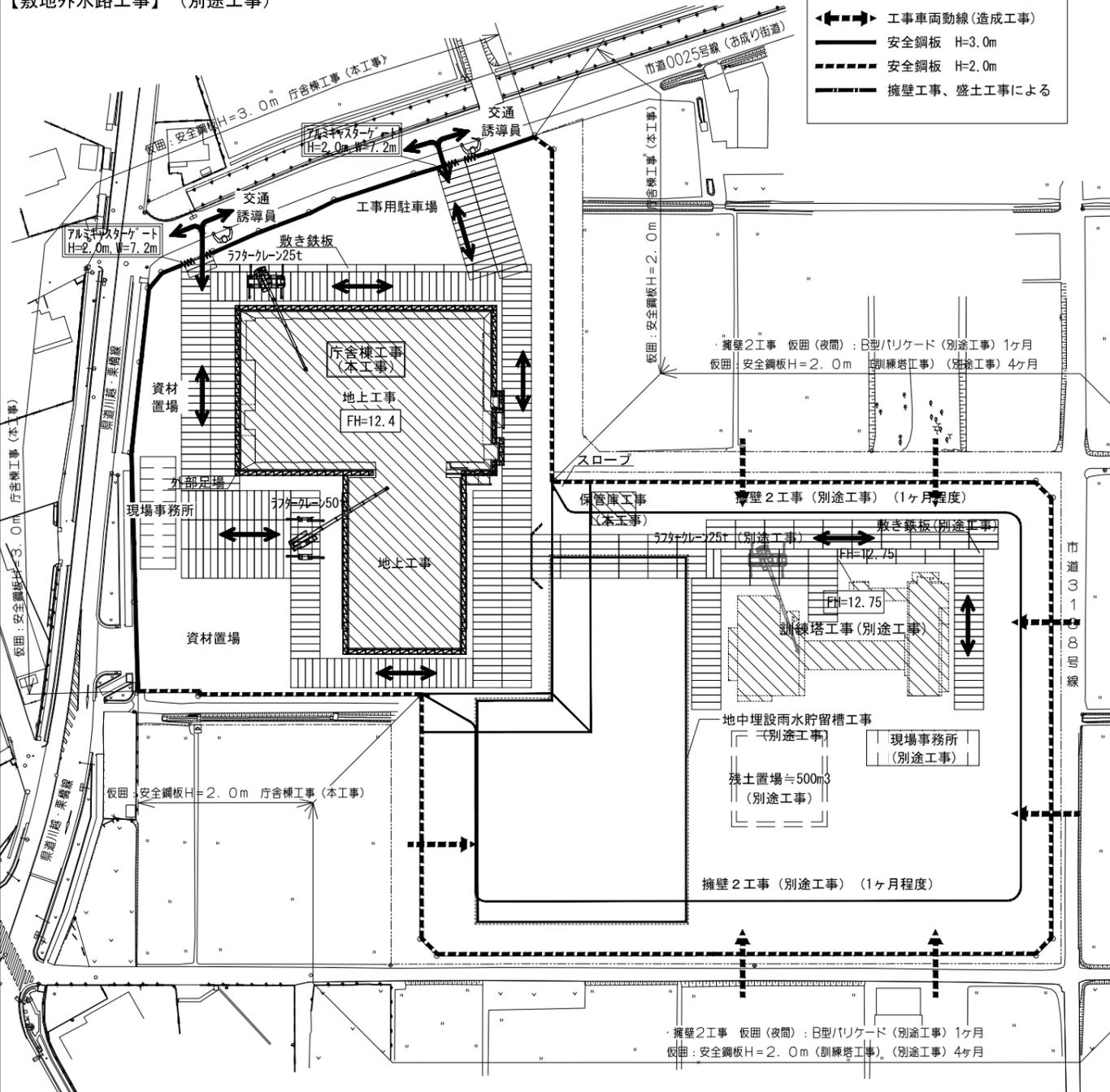
【敷地外水路工事】(別途工事)

・敷鉄板：2934㎡(庁舎棟工事)(本工事)  
・敷鉄板：1403㎡(訓練塔工事)(別途工事)



凡例

	工事車両動線(建築工事)
	工事車両動線(造成工事)
	安全鋼板 H=3.0m
	安全鋼板 H=2.0m
	擁壁工事、盛土工事による



(約7ヶ月)5

【庁舎棟工事】(本工事)  
地上工事

【訓練塔工事】(別途工事)  
地上工事

【外構その他工事】(別途工事)  
付属工事(外構・植栽工事など)

【舗装工事】(別途工事)

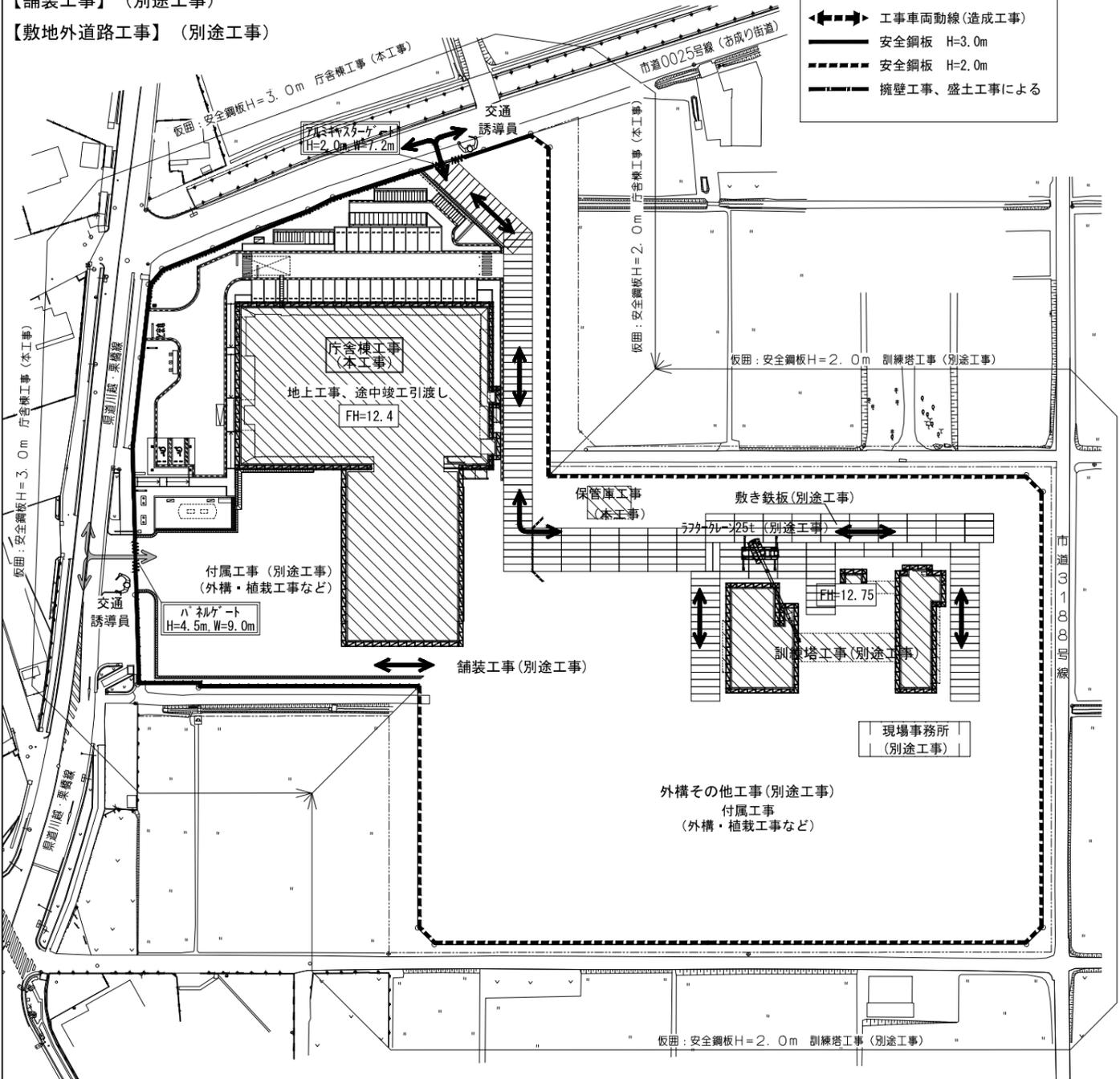
【敷地外道路工事】(別途工事)

・敷鉄板：560㎡(庁舎棟工事)(本工事)  
・敷鉄板：1403㎡(訓練塔工事)(別途工事)



凡例

	工事車両動線(建築工事)
	工事車両動線(造成工事)
	安全鋼板 H=3.0m
	安全鋼板 H=2.0m
	擁壁工事、盛土工事による



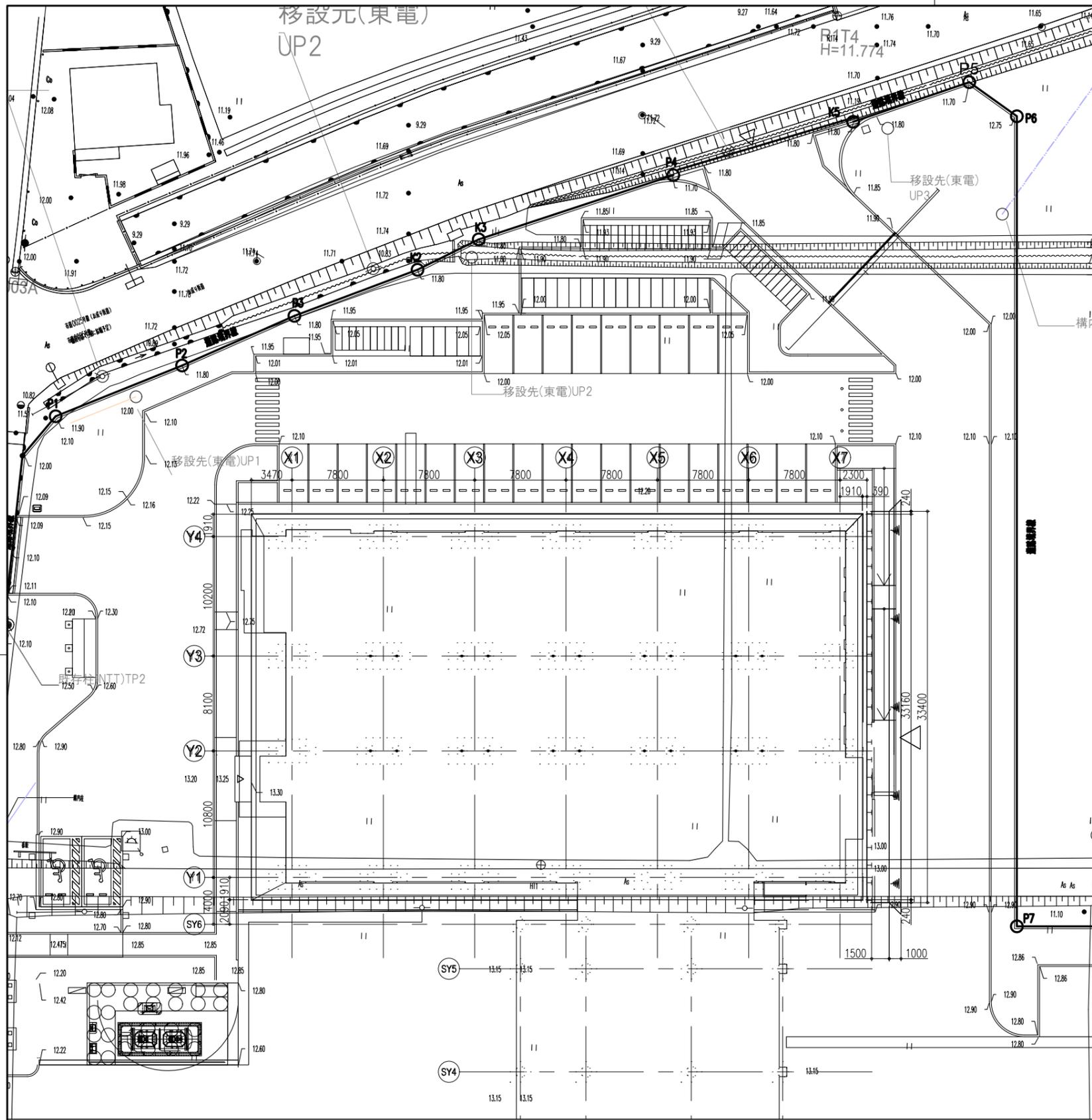
1254号

1254号

(凡例)

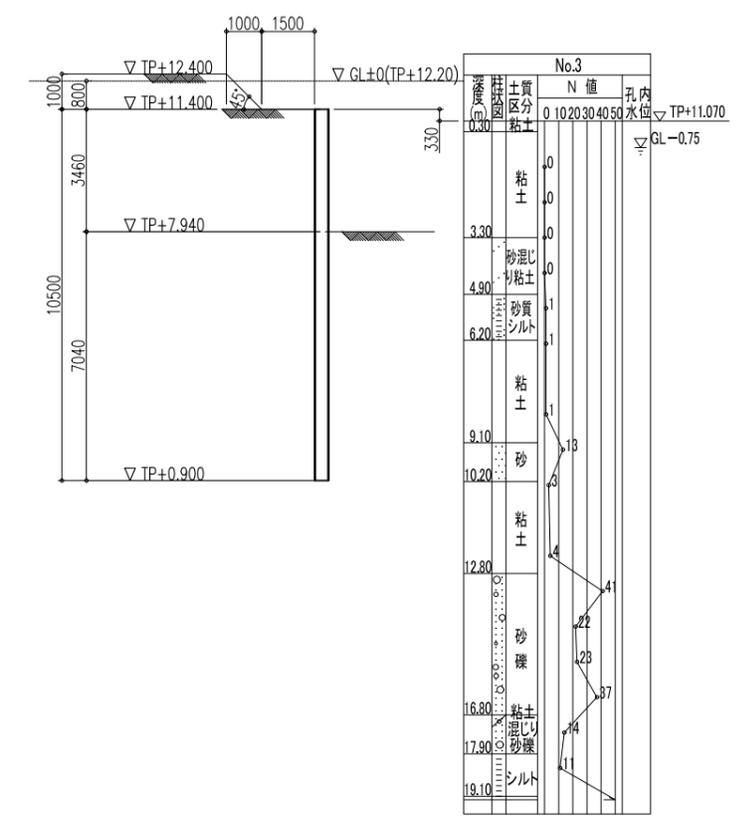
◎	境界石	設計QL=KBM-0.097=TP+12.20
⊕	BM	ベンチマーク
—	敷地境界線	配置基準寸法を示す
○0.00	現況地盤面レベル	
○0.00	計画地盤面レベル	

川越地区消防局・川越北消防署新築工事		
K	仮設	A1=1:600 A3=1:1200
03	総合仮設計画図(3) (参考図)	
安井建築設計事務所		



平面図 1/200(A1) 1/400(A3)

山留 部材リスト			
親杭	H-400x400x13x21	@1500	L=10500
備考	横矢板厚 t=45mm		



断面図 1/100(A1) 1/200(A3)

川越地区消防局・川越北消防署新築工事		
K	総合・意匠	A1=図示 A3=図示
04	山留計画図 (参考図)	
安井建築設計事務所		

